京城日報
夕刊
七月十八日（木）
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

高級醤油 忠 ジンテユ一 味噌 大田社長之助醸造

勞農政府、回答を接受して 對支外交斷絶宣言
危機に立つ露、支の國交

【モスコー十八日發至急報】勞農政府は十七日夜國民政府の回答に接し再回答を發し、露支外交關係の全般的即時斷絶を宣言した

【東京發至急報】リヴエート露西亞政府は十七日夜支那との外交關係斷絶を宣言した旨本日露西亞大使館に公電があつた

斷絶宣言の内容

【モスコー發至急報】勞農政府が發した露支外交關係斷絶宣言は支那に駐在する總ての勞農外交代表並に領事通商代表および東支鐵道露人役員の撤退露支鐵道連絡の中止並に露支那外交代表並に領事の即時退去要求を宣言し、同時に一九二四年の露支奉露協定より發する勞農側の諸權利はすべてこれを留保する旨聲明したものである

露國の要求を容れ 豫備交渉開始に決す
王外交部長と打合の上 朱代表近く哈市行き

【南京十七日發電】本日の中央政治會議は露西亞の要求を容れ、東支鐵道問題解決のため朱紹陽氏をハルビンに派遣して露西亞代表セレブリヤゴフ氏と豫備交渉を行はしめるに決した、氏は王外交部長の歸京をまつて打合せを行ふた上、ハルビンに急行することゝなつた

いまだ樂觀は早い
露西亞側の觀測

【ハルビン十七日發電】國民政府の露國要求的回答につき當地ロシア側はなほ未だ樂觀を許さないと觀測して居る

東支鐵露人職工不穩

【ハルビン十七日發電】東支鐵道露人從業員千名は一齊に不穩の行動に出でんとしたので、支那官憲はこれを占領したが、なほ東支鐵道の露人從業員は不穩にかられてゐる

東鐵を中心として 露國は赤化運動
反省を促すも聞入れず ハルビンで支那官憲聲明

【ハルビン十七日發電】支那側は昨日夜東鐵督辦公署會議を開きつゝあるが、東鐵督辦公署は露支協定に基き相互平等の權利を主張し、露西亞側の反省を促したが露西亞側は官下に拒絶し東鐵を中心に共産革命を起す模樣が見えたので自衞上已むなく斷乎たる態度に出たものである

投資銀行團 交渉成行注視
佛國政府は提議をせん

【南京十七日發電】東支鐵道問題に關する露支交渉は近く開かるゝに決したが交渉の成行如何によつては同鐵道に對する投資銀行、フランス道正銀行の債權にも影響あるためこれに關しフランス政府は提議をせんとしてゐる

米國提案の 海軍々縮懇談
海相外務當局を招く

【東京電報】財部海相は十七日午後六時より海相官邸に幣原外相、吉田次官、永井政務次官、堀田參與官、有田情報部長、堀田、松永兩局長等軍縮關係者を招き晩餐を共にしながら目下英米間に交渉中の軍縮會議の前途を中心に懇談を行つた

形式如何に拘らず 日本は欣然參加
列強軍縮會議と外務側の方針

【東京電報】海相官邸における懇談會は外務首腦部の第一回軍縮會議懇談會に先立ち、幣原外相は十七日午後永井、吉田兩次官以下外務首腦部を招致して打ち合せを行つたが、外務側としては大體次ぎのやうな方針によつて進まんとしてゐるやうである
一、期待せらるゝ軍縮會議が如何なる形式に依るも日本政府は欣然これに參加し、原則として國際聯盟軍縮委員會の調和に努め佛伊の參加を想望すべきもやむを得ざればジュネーヴ會議の場合と同じく日、英、米三國のみの會議にも參加の用意がある
二、日本が提唱國の一たるべく協同意志の表明をなし、同時に誠心誠意實現の見込みある腹案を提示せば、日本政府はジュネーヴ會議の失敗を顧慮せず、主唱國...

鈴木參謀總長 露支關係奏上

【東京電報】鈴木參謀總長は十八日午前十一時二十五分東京驛着參內し天皇陛下に拜謁、露支鐵道問題の經過に付き委細奏上し同正午前御用邸に伺候、露支鐵道問題の經過につき言上した後午後四時二十三分歸京する

鈴木參謀總長はもまた戰略の提議をなすべく、本日の中央政治會議はこれが戰爭について協議を重ねた

佛首相發熱

【パリ十七日發電】佛國首相ポアンカレー氏は目下膀胱のため病臥中である、しかし公務は遂行しつゝありといつてゐる

火田民移轉命令 當然の措置
問題化した瀧々谷事件
眞相漸く判明す

咸鏡南道甲山郡普惠面瀧々谷における火田民に對する惠山鎭營林署の退去處分が昨今大分世間の問題となつて居るやうであるが本件の眞相は大略左の通りである

昨年咸鏡南道各地に起つた水害は近年稀に見る慘事であつて、地方に依つては家屋を流失し耕地を埋沒せられた者も尠くなかつたので、此等罹災民の救濟として本府の應急救濟の結果、被害の程度により道當局の手を經て救恤金品の交付を受けた者もあつたが、何分にも罹災者多數のため一時に救濟を受くる事を得ず、茲に自ら移住の途を求めた者が少くなかつた

罹災者の一部は惠山鎭營林署所在地附近外五ヶ所有林野面積約五千百餘町を地方より貰ひ受けて罹災者を收容の移轉の爲に要する建築材料の如き國有林から無償にて譲渡を受けたる外、農具や種子等の代に充つるためにも夫々補助金の交付を受けたるものである。斯くして此等移住民の生活の安定を得たる所、其後附近の國有林内へ盛に潜入移住する者があつて其の數漸次增加し本年五月末には約六百二十一戸で營林署としては之が取締に苦心して居つた、それは規定の手續を經て任意に他方面に移住した者等であつて前記の如く二百二十一戸を算したのである

罹災者の始末は斯くして一段落を告げたのである。然るに惠山鎭營林署管内の國有林野内に昨年頃より漸次潜入する者が、漸次増加するの傾向を呈するに至つたのである、是等の潜入者は前記の罹災民の救濟に縁故の移住者であつたが前年度の豫定戸數中減少したるものであるか又は全然別の者であるか、其の内容は未だ充分に明白ではないが大體確定したものは約二百二十二戸の多きに達したのであつて、本年作付の時期に至り是等の潜入者は勝手に國有林内の各所に居住を定め附近の國有林野より盗伐したる木材を以て小屋を造り居住し耕作の爲め所在附近に放火して所謂火田の耕作を開始したのである、而して其の三月末頃には其の戸數は二十二戸の多きを算したのみならず、益々増加の傾向を呈したのでさうである。營林署としては島を潜入者の爲に優良な森林の荒廢を惹起さるることを憂れ、種々取締の方法を講じたさうであるが、何分にも非常の大面積に亙る地方のことであつて、監査が容易でないので本府営林署の監督に依つて當に移住の外當分の間の措置として斯く居住を許して居つたものである

撥を得て調査班を組織し、一戸毎に實情を取調べた所が、從來の一千十戸の多きに達して居つて、その増加の急激なのには呆然たらざるを得なかつたとのことである、斯様な次第であるから種々山火の豫防に力を傾注し居つたのにも拘はらず、四月二十二日に至つては火田耕作の爲に附近の森林に放火するものがあつて、直に優良なる森林約二百町歩を焼失せしめた樣な事實が突發し事態は愈々急を告げたのである、此の儘に放任せんか更に優良な國有林に放火せらるる虞れがあるので、營林署では是が善後策について大いに頭を悩ました結果、是等の不法潜入者に對しては直に國有林内から退去せしむべき事に決し退去を命じたが、凡そ是等の者は到底斯かる措置にて移住して來た者に對して直に退去を命ずることは苦痛大なるべきを察し、大いに同情して國有林野を指定して適當の地域を選定し之に移住を許すことゝしたのと同時に、其の潜入耕作者中、居住を許すべき者の地域を選定して之に移住せしむべく努めた

地域へ移轉せざる者のある時も、既に播種を終つた者に對しては本秋收穫を終つた後に指定の地域に移住する猶豫を與へたなど、頗る寛大な措置に出たさうであるが、只その中には肥沃な爲め、潜入耕作者の最も多く入込んで居る中山二百戸以上に增加したる所では所謂官有林の實施地帯で...〔以下不明瞭〕

かくして此等の居住者にも一時の居住を許して居るものであるが今回此の移轉命令を發するに至つたので、其等の中には此の移轉を肯ぜず取りあえず其の取扱方法として種々策を講じて居るのであるが、其の移轉を嫌ひ所によつては其の場所に於て集團で移住を拒否する者もあるので…斯くの如き情勢で當局に於ては目下鋭意之が善後策に就いて研究中であるから何れ近く解決することとならう

に彼等が播種した農作物の手入れ收穫の爲には約七十三戸の家屋中十三戸を殘して彼等の爲めに耕作の便宜を計り、他の六十戸の家屋は全部比較的取締上支障なき場所に移轉をせしむることゝなつたのであるが、其の取扱方に關し陳情があつた爲め目下之が善後策に付いて考究中であるが、何れ事情の判明次第適當の處置をとる筈である、要するに此の事件は相當の理由があること、思はれるが、同地域は前にもあるが極めて大切な國有林であるから移入者も此の取締を受けることは當然の事と云ふべきである、之等の者に對する措置は若し必要があれば更に研究されることゝ思はれる、何れ事件の眞相は目下本府でも調査中であるから本紙上に報道する積りである

根本方針確立のため 米穀調査會再開
三大審議會と併行して 二、三委員も近く增員

【東京電報】政府は最近の米穀調査につき種々研究の結果米穀調査會を再開して根本方針を確立することとなり、町田農相は既に具體案を得て與黨方面より二、三の委員を增員することに決し、今回新設の三大審議會委員決定後直に右人選をなし三大審議會と併行して調査を進めることになつた

衆議院議員以外の 三審議會委員
内定した各方面の顔觸れ

【東京電報】政府の三審議會委員は既報の如く決定したが衆議院議員以外の委員顔觸れは左の如くである

關税
貴族院側　浜渡忠三郎男、大橋新太郎
實業家側　藤澤桃介、村井保固、堀越善重郎、藤田謙一、井坂孝、原富太郎、田村新吉氏等の内から五名、幹事長　三井商工次官

國際貸借
貴族院側　鄕誠之助男、木村久壽彌太男、志村源太郎
學者側　渡邊銕藏、土方成美
實業家側　土方銀國製、兒玉正金頭取、三井、三菱、第一、住友銀行代表者中より五名
幹事長　河田大藏次官

社會政策
貴族院側　曾我祐邦子、黒田長和男、堀米鴻治
實業家側　藤原銀次郎、磯村豐太郎
學者側　河田嗣郎

陸相と總長 防空演習觀察

【東京電報】宇垣陸相は十八日午後九時二十五分鈴木參謀總長は十九日午前九時三十分東京驛發列車でそれぞれ名古屋に防空演習觀察に赴く

木下關東長官 明日首相と會見

【東京電報】木下關東長官は政府の招電により十八日午後八時二十分東京驛着にて入京するが十九日首相と會見して居る、與論の上辭表を提出するものと見られてゐる

畑司令官赴任

【東京電報】畑關東軍司令官は十八日朝東京驛發赴任した

社會局長官 就任を拒絶
後藤田澤兩氏とも

【東京電報】社會局長官の後任については安達内相より元警視總監長谷川久一氏、後藤文夫氏および元東京府知事田澤義鋪氏に交渉したが十七日兩氏とも拒絶して來たので更に新候補者を物色することゝなつた

辭令 〔十七日付〕

任朝鮮總督府醫院醫官（七等）　慶尚北道衛生課長を命す　慶尚北道道技手（大邱）全成珪

依願免本官　朝鮮公立普通學校訓導　朝鮮公立實業學校教諭　……

神宮參拜

（十七日）總數四五一八人▲内譯▲內地人三七七人▲團體四一七一人▲支那人三八人▲步兵第七九聯隊一八人▲前年度總數四五二人

文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

會
駐屯消防組聯合演習　京城消防組では廿一日午後二時半から同組員慰安の爲め遊會を開催

人
◇兒玉政務總監　は十八日朝八時會谷朝鮮軍司令官、寺内參謀長を訪問した
◇淺利警務局長　平壤出張中のところ十七日夜歸任
◇上田政務次官（慶南土木課長）　乙坂奎氏（大邱土木出張所長）十七日夕大邱へ
◇慶尚南道技師　十七日夕大邱出張所に赴任
◇菊池正氏　◇山崎豪士氏（慶南水産課長）
◇福井武次郎氏（平壤鐵道事務所長）十八日朝入城天眞樓へ
◇山崎寛四郎氏　八日午後十時三十分發東上、旅程三週間の豫定
◇松岡正男氏（京城日報社長）十八日朝大阪發京城へ出張

川本竹松氏の訃

川本氏は夙に京都同志社大學を卒業して北海道に赴き開拓事業に從事し爾後渡鮮して慶尚南道及び北海道方面に活躍したるが殊に慶尚南道商業會議所副會頭として京城商業會議所評議員となり更に慶南電氣會社に關係し各方面に努めつゝあつたが昨年京都大學病院にて手術の結果昨十七日遂に死去せり、氏は稀に見る人格高潔の士、卒然逝去せしは誠に惜しむべし、享年六十

あすの天氣（19）

雲は石垣島の南方にあつて徐々北東に進んでゐる、高氣壓は本邦東海岸上と黄海とに擴がつてゐる、低氣壓は天津附近にあるが其の勢は極めて弱い、南部は晴れ北部以北は曇つてゐる、明日は曇る一時晴れ

豫報	曇一時晴
氣	十八日正午　二三・六（攝）
溫	十七日最高　三〇・八（攝）

仁川干滿時（十九日）
滿潮　午前三時三十五分　午後三時四十分
干潮　午前九時五十五分　午後十時〇分

時事小言
中立

血のめぐりの惡い階において支那に劣らぬロシアも今度は除籍問題にさわつたものと見えて、いよく揚小木を手にして立上つた、何分にも勢と揚小木の渡り合ひだから從來よりも猛烈味濃山、ドッチが勝つても大した怪我はなさゝうだが、此頃いに喧嘩沙汰でもあるまい、やめられるものならやめたらドウだ、ナニ、兩方とも一度立上つたが、また、尻餠を搗いたと、なるほど、さうありさうな事である

◇

しかし、兩軍の國境集中は嘘ではあるまい。そのロシアから、支那と戰爭をするから是非中立を守つてくれと日本に申込んで來た、念を推すには及ばぬ事であるがヤハリ、日本刀の切れ味が氣になると見える、日本では傳來の寶刀にチヤンと縁談をかけてある。御心配御無用。

◇

中立は讀んで守の如くドッチにも付かず、兩方のまん中に割突の如く突ッ立つて居る事であるが、中には洞ケ峠などいふ質のよくないものもあるから、ロシアが心配するのも無理ではない、併し、日本人は世界無類の律義もので正直なるがために、損ばかりして居る國民だから、理由なくして、無闇に一方に傾くやうな事はない筈だ、その點は安心して然るべし、但し、日本の中立は鴻の如く突つ立つた仁侠道の取れないものであるが否か、あまり、甘く見ると後悔するかも知れない、日本の權益在留人の生命財産、國家の威信、閉目、是れに何等かの害悪を加へたが最後、中立の關所を踏破つて躍り出すことにならぬとも限らぬ、此點は日本の方から、シカと念を押して置く。

◇

一體今度の事は、露國にも惡い處はあるが、支那の遣口は一層よくない、露國が本當に實力を以て支那の非禮を懲すの覺悟があるなら、やつて見るもよからう、日本は何處までも中立を守らうではないか、滿蒙三洲は人煙稀少にして地積廣大、開拓すべき富源も相當にある、將來日露は經濟的に提携することによつて兩方共利益を受くべき運命の下に置かれて居ると小官子は思ふ、露國にして信義を重んずる限り、日本の方から信義を裏切るやうな事は決してないから、腹を据えて支那に當るがよろしからう。

俠艶靈劍

平山蘆江 作
藤島一虎 畫
竹中英太郎 畫

置手紙（八）〔100〕

『捕者のする事に共方達町人の指圖は受けぬ。大泥を逃に參つたちや』

捕れ鐘のやうな聲で怒鳴り立てた。

『左樣で御座いましたか、失禮な事を申上げて何とも相濟みませぬ』

『大泥を落逃せ。逃に參つたのぢや。文句があれば聞かう』

『なりませぬ、この騒動にゐる間は相手が誰方樣であらうとも、一本腕れる事は許しませぬ』

『何ッ、町人の癖に……』

『町人でありませうと百姓でありませうと、いかいお世話では御座りませぬか』

『生意氣な申すなッ』

つかくと座敷の中に踏込んで行かうとした時、

『無禮者ッ』

叱咤と諸共、堀形姿の鯉をきつた泉谷欣吾、悪漢を取るより早く廢止と叩きつけた。

『誰をッ』

鬼猿はひらりと體をかはし、欣吾を目がけて飛びかゝつて來た。

『えいッ』

欣吾は目にもとまらぬ疾速さで、第二の悪漢、取るよと見えたが、鬼猿の顔を目がけて投げつけた。

『あッ』

悪漢は美事に鬼猿の顔に命中して、二ツに折れた。

『う……、うぬッ』

と、憤怒の鬼猿、𢪸ッと睨眼を剝いた時、聞一髪。

『御用者ッ』

手前に躍り込んだ欣吾、六尺大の鬼猿の身體を肩引うたせて廊下の外に投げ出した。

と、これまで成行如何と見てゐた猫見翔太。

だッと二階から飛びおりたのは鬼猿と翔太。

『大體一寸行つて參ります』

顔色こそすき透る程蒼白いが、落付いたもの、呼吸一ツきらしてはゐない。

『泉谷氏、大丈夫で御座いますか』

さすが心配さうに文左衛門が顔を出らした。

『御心配御無用、二階からゆるりと御見物なさいませ、拙者の勝敗御目にかけませう』

『だが困りましたのう』

『いや、御迷惑はかけませぬ。あとへ退けば卑怯と笑はれ。ませう』

といひ捨いて、悠々と欣吾は下りて行つた。

鬼猿の衆は早くも提灯で刀を取り、表に出て肩をそびやかしながら欣吾の來るを待つてゐる。

『心配するなッ』

悲鳴の者が逃げよとすすめるのを、欣吾は微笑で受答へして、刀を受取ると、ひらりと表に飛んで出る。

『生意氣なッ』

と、いふより早く欣吾に組ついて來た。するりと潜り抜けたと見る間に翔太の身體も同じ廊下の外に投出されてゐた。

この騒動が分秒を數へる間の出來事、躊躇や拂拳が聽き惚れながら逃げ出る隙さへなかつた。

さすがは文左衛門、最初から少しも動ずる色なく、端然として眺めてゐた。

『來い、刀で勝負を決しやう』

鬼猿は酒の醉も一時に醒めて、狂い獅子のやうに吼えた。

『何處へでも行かう』

欣吾の落ついた聲。

『よし、表へ出い』

『よからう』

月美人印からし粉 カレー粉
新與からし本舗 大阪天滿　黒川與兵衞商店

肺病にお悩みの方の
結核諸患必治療法
御相談相手になり、また種々とサナトリアム療法（自宅で實行出來る、肺肋膜其他）たる尤も新しい自然療法）に就てお導きしたいと存じます。（この療法にて第三期と云はれたものさへも、勞働能力を恢復しつゝあります）何等特効的の力もない、藥物や注射に迷はるゝ事なく、どうぞ今すぐハガキでお知らせ下さい。この療法の説明雑誌「自然療法」をいつでも贈呈いたします。
相州小田原新久保岸　自然療養社

世界的に最も信頼さるゝ
完全膣殺菌錠
ヒモリ
膣内ニテ持續性强殺菌泡ヲ發生シ共擴大力ニヨリ皺襞部ニ浸徹シ微生物ニ對シ完全ナル障壁ト殺菌ノ兩作用ナス無害性ナルガ故ニ使用久シキニ亘ルモ障害ヲ來サズ
●花柳病豫防ニ用ヒラル
●説明書進呈
檢入元　大阪南本町四　尾村商店
代理店　東京本町四　田邊元三郎商店　大阪伏見町三　光榮商會

全國有名電氣ラヂオ店に有り
朝日乾電池
優秀に進き實價に誇る
必ず朝日と御指名の上御買求め乞ふ
代理店　京城府本町四丁目　河合商會　京城府長谷川町　上田寫眞機店

特許實用新案　本家　田所式製繩機
全部鐵製堅牢無比　故障絶無保證附
高速度　動力仕上付　製繩機
●再製機の用ひ方は極めて簡單である　●製繩の加減自由自在　●所用動力小さく能率は大きい　●農村の事業として一般繩を仕上げ一日百貫
定價以下大割引　至急御申込乞ふ
大阪市北區茶屋町電車通り　大阪農具商會　田所清本店

胃癌（いがん）
胃癌で困つて居る人は色々の治療で治らない人は
専門藥癌神藥を
島次秘藥として有名なる本劑を御試しなさい實に効驗大なるものあり實驗者皆大喜びです
京都市黒門通上ル　同仁公司

小西醫學博士實驗推奨
最新劑ゴノツキル
りん病の特効藥
本劑は東京帝大醫學部出身外山先生が獨逸伯林にて研究の結果完成の薬劑にて新界の大家醫學博士小西已代治先生の賞讃を推奨ある薬界稀に見る最高級なり慢性淋病治療にてお困りの方はハガキにて申込あれ説明書進呈
大阪市南區高津四番町七六　發賣元　十五藥房

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋五　昭廣社

廣範圍に亘る呂運亨の取調べ
訊問は今夕から數日に及ぶらしい

警務局の留置場に收容された呂運亨は十八日眠れぬ夏の夜にあけて、たゞ默々と座して取調べをまつてゐる、すでにとらはれの身の覺悟してゐる事とて、朝の食事もまかなひの弁當を平げ、あつい留置場の小窓をさす夏陽にさされながら、たゞ默然として居る、警務部では、この日早朝部長室に田中警務部長、田中高等課長等が參集して密議にふけり、取調べについての打合せを了したが取調べは十八日夕刻から高等課長の手で第一回の訊問が行はれるはずであるが、第一次共産黨事件以來その關係事件は頗る廣汎におよんでゐるので、警務部の取調べはここ數日を要するものとみられてゐる

終了次第森浦檢事の手へ

十七日道警察部に逮送せられた、共産黨の首魁呂運亨は道警察部において、廣汎にわたるあらゆる方面の關係範圍を調査し京城地方法院檢事局の手に廻されるはずである

重爆撃機は一氣に濱松へ
輕機は太刀洗へ立寄る
けふ歸還の途につく

三万ケ月間平壤飛行の歸途九日以來天候に阻まれて平壤にあつた濱松飛行聯隊の爆撃機はいよ〳〵十八日濱松へ歸還飛行の途につくこととなり先づ輕爆擊機は主副操縱者搭乘と交代し午前十八號機（主河島中尉、副原田少尉）十五號機（主、阪田中尉副、宮原中尉）八號機（主、内田中尉、副福島中尉）「爆火隊をつらねて出發し重爆擊機八機の一〇二號機は發動機の故障のため出發を見合す事となり、七號機（小川大尉、黑田中尉、西田中尉）外二名搭乘一機が同五時卅分離陸、一〇二號機は發動機の故障を修理の後を追つて不時飛行場を出發した、右の中輕爆機は航路の如く太刀洗に立寄りガソリンの補充をなし直に出發濱松に向ひ、重爆擊機は一氣に濱松に飛翔する豫定である

大邱を通過
海峽を突破

【大邱】平壤を出發した四機は午前六時卅分通過して京城の上空を通過し…

練習艦ホノルヽ入港

【ホノルル十七日發】…

夏の映畫戰に
トーキー割込み
マキノの進出で
渦まきわたる半島

豫想

された今夏の半島映畫界はトーキーの出現により花々しい戰鬪がひらかれるわけである

映畫

期ちトーキーがいよいよ半島にその姿をあらはした、…

四年目に見ゆる
鐵道、慶熙の會戰
あすフアンの期待を受けて
中央豫選第三日

京城三十萬野球フアンの待ちわびてゐる京城の熱球… 中央豫選第三日――十九日午後四時半から京城グラウンドにおいて擧行することとなつた、…

大正十五年本社主催全鮮野球爭覇戰において相合せ、大接戰の末鐵道軍の勝利に歸して以來…

朝博のお客へ
お國自慢十景
歌詞も出來上つて
近く振付にかゝる

朝博入城の一大盛觀たらしめやうと力こぶを入れてゐる京城協贊會の餘興に上演の朝鮮の十景は…八月一日東京出發三日入城の…ことになつた、なほ朝鮮十景の歌詞は左の通りである

（一）釜山埠頭の日の出

（二）朝鮮神宮の朝神樂

（三）義州統軍亭の遠望

（四）仁川月尾島の宵月

（五）慶州佛國寺の懷古

（六）平壤牡丹臺の幻想

（七）北漢山の雲の情景

（八）朝鮮神宮の夜景

（九）金剛山の紅葉の歌

（十）京城昌慶苑の櫻花

飛込みの常習老爺

十八日午後十一時半頃…

四十二名溺死す
智利海軍の運送船沈沒

【サンチヤゴ十七日發】智利海軍運送船一隻サンアントニオ沖にて颶風の爲沈沒した…

豫審の供述を悉く否認す
傍聽席が賑つた
非ＬＭ黨の公判

【新義州發電】…

順序に

…

制止

によつて漸く靜肅に…

非衞生の露店を取締る

上海に虎疫
眞症が四名出づ
邦人の罹病なし

【上海十七日發】…

本府では重大視せぬ

緊縮の聲に
ビクつく府廳軍
遠征取止めとならば身代りは京電か

出獄後また惡事

文部省で大々的に
教育映畫作成
國民精神の作興
―生活の簡易化が主眼

非ＬＭ黨公判開く

四百名の女看守

暑中見舞の御贈答品は
大和軒

商品陳列所の引越し

國大チーム來鮮見合せ

洋生菓子　本町　金剛山屋

リンゴ　カステラ

大量生産　白ポンジー夏服　上下　六円五十錢　丁子屋

ノーシン　頭痛にノーシン

擴張完備のナニワホテル
大連市浪速町角　ナニワホテル　電話代表七一六四・事務用長三三四五

健康と長壽に　壽の素　京城本町

▲洋酒　ビワコ屋

眞正ラヂウム療法の出現

差押不動産公賣　京城府

飛ばすな殺せ蛆のうち！　傳染病蔓延の媒介たる蠅退治が保健の第一步　殺蛆劑ベルミン　滿鐵衞生研究所　山岸天佑堂

慢性胃腸病にデブスー氏錠　今晩のんで明朝の御注意に容体

産兒制限

呼吸器病專門　虹ケ濱病院　正田政人

あせぼ　たゞれ　動脈硬化　痔疾　一浴で治る　六一〇バスハップ

當社專務取締役兼支配人川本竹松儀豫テ京都大學病院ニ入院治療中ノ處昨十七日死去致候ニ付此段辱知諸君ニ謹告仕候
昭和四年七月十八日
鎭南浦電氣株式會社

客から商店へ 商店から客へ 座談會【六】

そうしてこの地域（この地區は私鐵道をしてよくしつてをりますが）め一坪當たりの賣上げ代金が二ヶ月十二圓位になつてゐるのでありませう。即ち約三十五萬人の人口で今日までこのデパートから賣上げます代金が十二圓位づゝであましたが、今度三越が御承知の通り店を新築されてをり、又三中井さんも擴張されましたので現在の約十何割の三千坪位かになるのであります。そうすると今まで一坪當たり十二圓位賣つてゐた府民がこの割にしますると

今までの倍を賣は賣付ければ

デパートが維持してゆかれないといふことになるのでありますが然し私はこれは極くに足りないと思ひます。といふのは人口問題でこの京城の人口が増加は實に遲々たるものでありますからこれを解決することが出來ると思ふのであります。然らばこの人口が無限に増加するものであるかといふと即ちこの京城の人口の密度は一國の首都として……京城は首都とは云へないかも知れないけれども朝鮮における中央都市としてこれを論

外國の首都に比較をして見るとドイツは總人口六千萬人でベルリンには三百二十五萬人と二十分一であります。英國は總人口四千七百萬人でロンドンの人口が四百五十萬人でありますから約十五分の一フランスは總人口三千九百萬人でパリの人口は二百九十萬人で約十五分の一、合衆國は一億六百萬人でニューヨークが五百六十萬人で約十九分の一であり首府のワシントンが四十萬人でありますから三十分の一といふ風であるが、なほ日本内地においては總人口が約六千萬人であつて東京市が二百萬人でありますからおよそ三十分の一であり

ますから日本の總人口が六千萬人の三十五分の一であります。又首府たる東京市は約二百萬人として四十分一位になつてゐるのであります。かやうな關係から見ますると京城の人にも將來は企餘二千萬と

〔出席者〕
仙波循一郎氏（菓子）天和將
梶崎半助氏（文房具）ジノザキ
堀内　勝一氏（時計）村木
蒲際　豐一氏（時計）村木
伊藤　乙治氏（服物）伊藤
鎌尾　良一氏（雜貨）釘木
北村隆之助氏（菓子）北村

梅澤　友七氏（呉服）梅澤
藤野　敏夫氏（調劑）藤野
專　　清三氏（食料品）明治屋
宮林　泰司氏（雜貨）富林
川井昌一氏（玩具）ヲラシマヤ
笹神　康智鉦氏　木社主催
松原　勇記氏　本社販賣部長
　　　木社記者二名

して今日の倍の七十萬人になりうるのでありますから現在のデパートの一千五百坪の倍でありましても三千坪になつたとしてもデパートは足りないと思ふのでありますからさう小賣商の方は心配する必要がないのであります。

發達に對抗してチエンストーア

とい ふやうなことを考へてはゐられないのですか、これがデパートに對して一般有効ではないかと思ふのでありますが……

梅澤　デパートの……

仙波　余程やつてゐません。
藤野　これは一寸困ることがありますので……
笹神　店と店とが聯絡を取つてやれば困ることがないやうであります。けれども。
堀内　關係のない店であればよいが呉服屋など……

間物類の店になると仲々この聯絡を保つてやつてゆけるものではないやうであります。

仙波　この聯絡がうまくやつてゆけるやうでもありましたならば仕入れなども一緒にして合同仕入れをやれば一つと安いものが仕入れられるのでありますけれども御承知の通り聯絡が出來ないのでお互ひに高いものを仕入れてゐるやうなわけであります。

笹神　この聯絡さへうまくゆけば堅物などでも一つの役目に各商店から一人宛行きさへすればよろしいから手數なども大變にはぶけてよろしいと思ふがね。

堀内　それはさうだ、聯絡など汽車に乘るとか何とか……ものを待つてゐるとそのひとりが聯絡するため大變時間を費さなければならないので。

國民教化と公園の利用

文部省體育課　醫學博士　北豐吉氏談

國民保健衛生の見地から公園の必要がいよいよ痛切に感じられ、近來國立公園の設置問題もおこるに至つたのである。殊に都市の發達の都會地においてはそれが最も切實に感ぜられる様になつたのである。然るに從來この問題については餘り顧みられて居ない、大都市の如く非常設備の場合につく

公園 の有難さを感ぜられるのであるが、然し公園がたゞかうした場合のみ必要であるといふ事は餘りに偏見視された事である。われわれは公園をモツトモツト有意義に利用し民衆の保健上にも精神の修養上にもなる様にして初めて公園の價値があり、又價値もあるのである。然も兒童教育との關係についても特に注意を拂ふべきであつて、地震や火事で公園が避難所として利用されるのは極めて稀なことである。そこで公園を更に教育的の施設としてその一部分を幼兒園とか運動園とかに割當てられ、幼兒園には芝生を多くして

自由 に運動の機會をさせる事がどれ程健康と修養になるか知れないその他砂場や淺い池の設なものも設け更に簡易な建物の設備も必要であると思ふ。この幼兒園にはその利用範圍の上からつてつき添人のほかに這入らぬ樣にせねばならぬ、運動園には芝生の外に運動器具を設備したり、水泳池を設けたり、又競技的の運動が出來る樣にして指導者をつけ、やはり運動は運動同志のものとして運動りする必要がある、校外教授等の場合にはこの園を使用する事にすれば、一層有効に活用される事である。青年の為には青年としての一般公園の利用施設、例へば競技場であるとか、音樂堂であるとか、ボート等も浮かべる池とか運動場等も必要であらう、その他一般

民衆 の慰安を求める為に花園を設けるとか、動物の飼育とか、樹木を植付て充分に公園の酒かな氣持を持たせねばならぬ。この意味の下に一般の民衆はモツト公園を愛護する精神を涵養せられなければならぬ。即ち公園は民衆公共の共有園であるからである。我が公園を愛するならば公園もまた同一に愛さなければならぬ。公園は健康増進所であり、精神の修養所でもありかつ慰安所である以上公園愛護の精神觀念の涵養が必要である

桃で拵へる 冷たい飲み物 シヤーベツト

水蜜桃その他の桃の出盛り時となりました。その桃を利用して美味しい飲み物のこしらへ方を記しませう。まづ桃を絞つて果汁一合位取ります それに砂糖を百匁位水四合、レモンの果汁を茶匙二杯、卵の白味とを用意いたします。そこで卵の白味を除いた他の材料のすべてを一緒にアイスクリーム用の罐に入れ、凡そ二十分位、フリーザーにかけてあらかたかたまつたなら、卵の白味をよく泡立たせ

海へ！山へ！温泉へ！ お忘れなく 盛夏唯一の御旅行案内書

て桃の實をきざんだものと一緒にいれ、又凡そ十分位か十五分位廻轉させて仕舞ひます。これで十人前が出來るのでありますがアイスクリームにあきた場合とか牛乳や卵の嫌ひな方には誠にふさはしい、さつぱりしたのみ物が出來ます。このシャーベツトはオレンヂや西瓜などでも出來ます。即ちオレンヂの場合には材料は桃の場合と全く同一の量で出來、西瓜なら果汁四合でこしらへて水は不要他は同じ、メロンでならば果汁一合五勺、水三合と

◇……トーキー映畫の機會と在來の映畫はトーキーに先鞭すべきである。今はトーキーA、B、C時代、その前途云々論は早計である。トーキーに對する新しい見方。

◇……木村トーキー映畫の嚆矢マキノの福良り初一が金山附近で撮映公開された

◇……今や時期の問題となつた、トーキーが府内にあらはれるのも近い

いふ譯が通つてをります、パインアツプルなら水が不要他は桃の場合と同量でこしらへます

問題の陪審劇 明晩から公會堂で

十九日午後六時からの公會堂は、待つことひさしき川村金次氏の統率する陪審劇が公開される、大衆的興味を多分に盛りこんだテーマは真夏の夜にふさはしいので熱演する劇員の演技、俳優は豫想以上の評價をあげるは疑ひもない事である

◇

一座は、自他ともに斯界の重鎭と目されてゐる川村金次氏がその全生命を投じてなつた劇員、長唄、内藤山、大井、白川の各幹部男優等

木下、澤、松山の各女優いづれもその演技においては定評あり、彼等が更に舞臺にすべてを注いで劇衆にまみへ、一座の生命とする陪審法の精神を訴へるのである

◇

竊盗と數ヶ年の暮らしい芝居に接しなかつた府内だけにプレイガイドその他から殺到する觀覧入場券はその賣行すばらしく公演中は盛況をもたらすことであらう

◇

なほ初日出し物美人の放火の役割は左の如し（竊盗本社を訪れた一座中の陪審劇）

第壹場　花月與座敷
第弐場　酒井都江宅
第三場　大正寮門前
酒井都江　木下比左子
酒井恒男　白根繼一
大倉義光　島内照次
大倉辰子　澤愛子
加藤時蔵　松山五郎
酒井文子　松山麗子
田口文雄　大井新二郎
朝沼鐵太郎　白川正一郎
法廷　町田克己
裁判長　高取剛雄
檢事　川村金次
辯護士

愈々十九日から

法律家川村金次と 其一黨男女優三十餘名

陪審模擬裁判劇

入場料　普通一圓　學生軍人五十錢
主催　陪審法宣傳協會
後援　京鮮内人辯護士會　京城日報社

長谷川町 公會堂で

龍中柔道部 京都へ出場

龍山中學校柔道部では今回はじめて京都の全國中等學校優勝試合に出場するに決し選手八名は大野教諭に引率されて二十二日夜京城を出發する事になつた

JODK 七月十九日（金曜日） プログラム

午前一一、〇〇　氣象概況、各地天氣豫報
同一〇、三〇　料理獻立「茄子のバタ焼き」
正午　時報、ニユース
日用品値段
午後〇、二〇　音樂
同二、一〇　婦人講座
　「畫家から見たる現代婦人」　畫家　安藤　佳
同三、四五　ニユース、官廳公示事項
同六、三〇　音樂
　科學講話「青樹の青緑色」　三根　謙一
同七、一〇　講演（續話）
　「夏季流行病に就いて」　醫學博士　李　甲秀
同七、五〇　ニユース、官廳公示事項
同八、〇〇　筑前琵琶
　「能州台」　梅津　一奴
　放送劇　新國劇第二號
　「暗闇の紐」（配役）
　荷主衣右衛門…大山　　泰
　遊女小花…河村美喜子
　番頭宗北…曾山得二郎
　女將お峰…春海靜子
　提取り平八…小池春夫
　雑子…曾羽子十郎
　亭主儀兵衛…長田　健
同九、三五　ラヂオ體操　德本茂雄
同九、五〇　翌日プログラム豫報
　氣象概況、各地天氣豫報、ニユース、官廳公示事項（再放送）
同一〇、一〇　短篇、琵琶、獨奏と合奏
一、湖陵選入二、做讃五、念佛四、打令五、靈樂六、雅歌嘉羅

畫白新 千歳旅館 京釜線大田

八千代生命上棟式

府内南大門外八千代生命保險會社京城支店の新築工事は兼て進捗しつゝあつたのでこの程大阪の工事請負業者を招き十五日午後五時より關係者及び各新聞記者を招待して上棟式を擧行した。

畑硝子工場の祭宴

府内古市町畑硝子工場では今般同工場に……一手引受けることになつた。

日本海々戰記念塔建設寄附

▲五圓札幌鐵道局鮮區地方職員▲六十四圓六十六錢平壤歩兵第七十九聯隊▲五圓鎭甫中學校▲九十五圓七圓茶賀郵局作業員外八十八錢團商北道▲一圓六十錢京城東大門京城市鐵道局▲二圓六十九錢永興郵便局▲三十五錢...

（以下寄附者芳名多數）

▲七百四圓五十錢在奉天總領事館援▲四十四圓十一錢在上海總領事館援▲十六圓在蘆州總領事館援▲十一圓五十錢在間島總領事館援…

▲一百圓京城朝鮮銀行▲一百圓朝鮮株式會社▲一百圓京城南大門通朝鮮殖產銀行

偉効を奏する オゾン治療 近く學界にも發表

オゾン療法發明者　尾川正彦氏語る

オゾン治療の偉効を世に問ふため……

偉効に顯著な 最初は疑つた

武内醫學士談

私は始めは一寸も興へる價値がないと思つてゐたが友人のすゝめで腎臟炎に試みた結果その偉効に驚いた。それから種々の患者に用ひたが實に從來の方法に見られぬ特長を備へてゐると信じ切つた。……

卓効を確信 警察から立會を求められて

坂下醫師談

實驗の結果

私は最初から信用した譯ではなかつたが、警察から是非にと立會を求められて實地を目撃した結果、其の偉効に驚を敷し二人で受驗した……

生殖器發育強健法　醫學博士九名實驗證明推奬　眞空式治療法器

實驗者曰く　短日の間に驚くべき發育　性力增進至高の大滿足

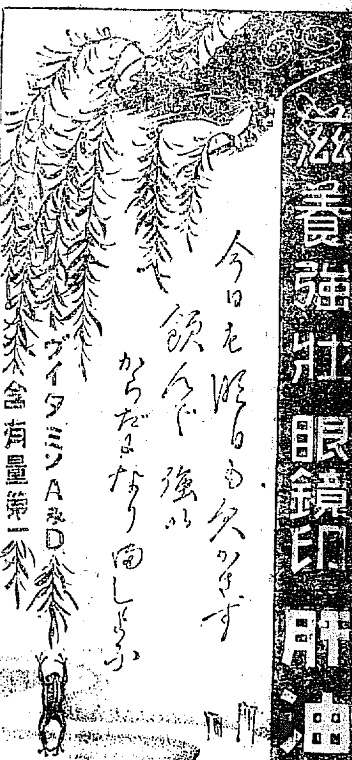
無代進呈　圖入說明書　全部

東京市麴町區ハガキで申込次第秘密に送る　新療法研究所

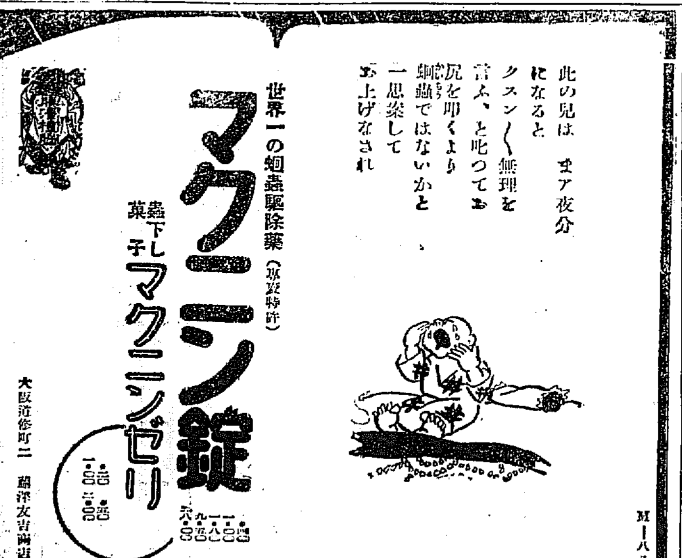
梅毒淋病　島田医院　竜山元町二丁目

國産　よくうつる　菊フヰルム　各地寫眞店に有り

清涼劑　氷キコー　冷すは時代が古い・今の便利な冷罨法は キコー



滋養強壯 眼鏡印肝油　ヴイタミンＡ及Ｄ含有量第一

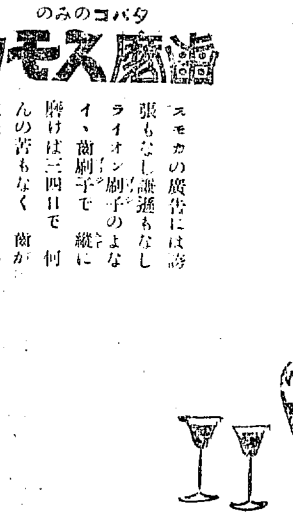


世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許） マクニン錠　蟲下し菓子 マクニンゼリー

此の兒は夜分になるとクスンクスン無理を言ふ、と叱つてお尻を叩くより蛔蟲ではないかと一思案してお上げなされ

大阪道修町二　藤澤友吉商店

金鶴 夏のクリーム　日ヤケ止めに一番よくきく



ハバコのみの 齒磨スモカ

スモカの廣告には誇張もなし謙遜もなしライオン刷子のような刷子で縱に磨けば三四日で何んの苦もなく齒が立派になるまでの事

湿電時代の電氣事業界（四）

電氣協會　山本薫

いふまでもなく發電會社は需要者の福利を確保し斯業の改良發達をはからんとするのが目的で若し假りに一區域とし區域内における需要者は當然會社の顧客とみなし會社の電氣を購入し料金を徴收し得るは勿論、これを拒絶する場合には法律に依りて處分することを得るから假りに違反者が出るとしても相當の制裁を加へられる、

個々會社の中に電氣を供給する人があつても組合その物まで勝手に統制し得ない、しかも需要を否せぬ以上統制は不能であるから、いやしくも需要を擁護せんには統制に組合に服從せねばならぬ從つて會員の指導者は自由でありし迅速に處理しうるのみならず、現在紛糾する幾多の問題も容易に解決し得る、更に大會社と小會社との差別なく一般に公平無私の立場にあるから統制は勢力爭ひなど生ぜず自然に進歩の美徳を涵養して相互一致和氣あいあい裡に發電の改良發達をはかり得るを確信する、すべて發電の消長は技術力の優劣を缺き組織の不納に關係の無機威とより困るするもの多きがゆゑにこれを解決にする何物かにその整理を要求せねば外に途がないのである私の提唱する組織は即ちそれである、要するに技術力のない統制は如何に統一的でも實效の利目がないと信ずるゆゑ敢て需要者の一考を煩はす次第である（完）

浦鹽航路が寂れて 大連航路が大盛況

支那の東支鐵道回收で

歐洲行大豆も大連へ集中

支那の東支鐵道回收を共に浦鹽との間の航路は中止されて仕舞つた從つて、從來浦鹽を經由してゐた内地向きおよび歐洲行の滿洲特産物並に内地よりの北滿行貨物は全部大連經由に變更するよりほか方法がないことになつたが、これがため、浦鹽航路は甚だしい激減を來たし非常な打撃を受くるに至つたかくて浦鹽航路に配船してゐた各汽船會社はいづれも

定期船を除く ほかはいづれも臨時航の配船を中止してかへつて大連航路に集中せんとの手配を進めかけて來た、近年北滿の特産物中大豆は歐洲の需要が非常に增加してゐる、これはドイツをはじめ、歐洲各國が

油脂工業の原料 及び家畜の飼料として目をつけた結果で北滿の商況に劃期的の變化をもたらさんとさへいはれるに至つた顆も、今その例年の輸出數量を見るに左の如し（單位千トン）

	日本向	歐洲向
大正十二年	一、九三四	四四一
十三年	一、七五七	五六一
十四年	一、七一六	七九九
昭和元年	二、〇二九	七四九
二年	二、〇四三	一四三
三年	一、六六三	一六〇

從つてこれを比較によりてみれば左の通りとなる

	日本向	歐洲向
大正十二年	八一、四	一八、六
十三年	七五、七	二四、三
十四年	六八、二	三一、八
昭和元年	七三、〇	二七、〇
二年	六六、九	三三、一
三年	五〇、九	四九、一

しかしてこの傾向は年々增加し大部分浦鹽經由であつたが、支那問題の紛糾と共に大連經由に變更されるの餘儀なきに至つた譯である、大連の歐洲行き［illegible］一層［illegible］をなすべく［illegible］

記長岡伴十八日朝入城、直ちに總督府に山本局長を訪問し福岡釜山間航路問題に關して陳情、同十一時三十分本府に兒玉總監を訪ね、同様陳情するところあつた、花輪會議長は語る

例年の命令航路更改期に當り釜山福岡間新航路を命令航路に實現すべく先般來時實福岡市長等が入城、當局に陳情したが、福岡商工會議所よりも釜山商業會議所に對して是非此の際留和して くれとの依頼もあつて來たのである、此の問題は單に釜山、福岡間の地方問題でなく、大正十三年には鮮滿商業聯合會がその實現に對して決議をしたこともあり、朝鮮にとつては重要使命を有するものなので特に今回總督の御配慮を願ふべく入城したのであるしかし中央政府の緊縮方針の時ではあり、府民は要望してゐる

釜山福岡間の命令航陳情

釜山府議が

釜山府債 七百三十萬圓が起債の許可を受けて近く發行されることに内定した譯であるが、これに就ては府民の［illegible］

正金建値引上

對米五弗四分三

【東京電報】正金は十八日午前建値を對米電信賣四十五ドル四分の三對英同一シル十一ペンス八分の五と各二ポイント引方上げた

鮮内の徴兵保險不振

内地に於ける徴兵保險は他種保險の勃達に伴ひ漸次發達し、契約高も著しい增加を示してゐるが、鮮内の徴兵保險は契約の對象が内地人のみに限られてゐる結果捗々しい增加を見ることが出來ない即ち

公債地方債の抑制で 起債市場は閑散

釜山府債消化は案外容易か

最近の起債市場は依然金融緩慢で資金の運用に困り投資の撰擇に苦慮しつゝあるが一方政府は緊縮政策を實行するため公債地方債の發行を極力抑制してゐるため投資市場は漸く閑散になり、かけてゐるしかも金融市場は漸次緩慢化しつゝあるため、これを機會に金利の引下げを行はんとする空氣があり、金利低下の時機がきかれてゐる時に、一時の傾向としても投資先を物色してゐる向きはその際にすみ速かに起債しようとする傾向があり、十日頃から釜山府債の發行をくはだて、それが内定したのでこの機會に發行することは最も得策と見られ、案外容易に消化されるであらうと見られるに至つた、ただ一つ懸念さるゝは釜山の場合は二十ヶ年償還といふ長期のものであることで、六分パーといふ條件を應じるかどうかは多少疑問とされてゐる

殖銀の七分債一掃

千萬圓借替發行

朝鮮殖産銀行は先ごろ七分債一千萬圓の借替を行つた如く東京では又々殘る一千萬圓の七分債を山一、野村等の現物團が引受けで八月十五日發行二ケ年据置十二ケ年償還六分パーで借替へることに決定した、これで殖銀の七分借替へは全部濟んだ譯である

仁川穀協總會

賣買口錢を廢止

仁川穀物協會は既報のごとく十七日定時總會をひらき先に役員會で決議せし協會賣買口錢を廢止し輸移出米より一石八厘所據ることに一圓二厘づゝ徴收する事を提議せし所満場一致可決しそれに對する定款の變更を行ひ一まづ閉會したが加藤會長は今後の方針について左のごとく語つた

協會維持費の不足は今回の改正によつて漸く補ふ事が出來るもそれでは未だ内容を充實せしむるに至つてない從つて此の上は鮮航會と交渉して協會に同歩かの戻りを取る事にしだいと思ふて居る現在同歩の割戻しは最初協會員の福利增進を圖る意味で成立したものである然るに鮮航會では會員外の者でも是れを同一に取扱ふて居るが如き全く協會の存立を無視した方法であつて是等は鮮航會自から改むべきものである此他協會の存立を

英獨安協定で 兩氏が會見

英國硫安とドイツ流安との本國における協定は本年の需要期頭に協定が成立以來獨逸硫安の販賣店たるアーレンス社とブランナーモンド社の提携はかゝる協定がその蹟を缺くに至つたが、兩社の協定が不安な状態におかれてゐることは結局特約店を惱ましめることになり肥料界の秩序は保たれないといふので入城中のブ社門司支店の商賣社員に對し、ドイツ硫安の朝鮮一手販賣店たる三菱物産肥料部主任大上氏は硫安の京城特約店たる三井、加藤合名と朝鮮農會のドに會見を申込むに至つた右につき大上氏は語る

「ブ社の態度について聞きにおちぬところがあるため會見を申込んだ譯であるが、現在の如く薄弱な協定をつゞけて行くことは結局得意主の肥料商に對して氣の毒に堪へぬのでこの際協定をやめて堂々と競爭するか、乃至は協定厳守して紳士的態度にかへるか、とにかく男らしく正々堂々たる行道をとつてもらひ度いと思つて先方の意見をうかゞふつもりである、自分の方では和戦両様の準備があるが、出來れば平和希望する」

春繭市況

殖産局七月十八日發表（單位匁）

種類	最高	最低	賣附	取引數量
七月十五日の分				
黄川白（乾）	六〇〇	四〇	五〇	六〇石
城津黄（同）	五八〇	三五〇	三八〇	一〇〇石
七月十二日の分				
寧邊白（乾）	六〇〇	三〇	五〇	三五石
七月十四日の分				
寧邊白（同）	六〇〇	三〇〇	三〇〇	五〇石
七月十五日の分				
寧邊白（同）	六〇〇	三〇〇	三五〇	三〇石
七月十七日の分				
城津白（同）	五〇	三四〇	四〇〇	一〇〇石

揮發値上再燃

内地の揮發油が値下運動が効を奏し一罐につき四十錢乃至五十五錢の値下げが行はれた結果現在では内地の方が鮮内より安いといふことゝなつたこれを機めて一時納まつて居た鮮内の自動車業者が又々少し値下をしろといひはじめたが今度は揮發油會社の方でもそう容易く聽かないらしいから目的一度難は免れない模様である

藤島軌道工事

京城藍島軌道會社で申請中の往十里纛島間二哩五分のガソリン軌道は愈々工事に着手することゝなり、七月十七日附認可された、軌間は三呎六時でガソリン動車を運轉する豫定である

三年度の京城搬入米減

鐵道便により京城龍山へ一年間に搬入された米は昭和三年四月より四年三月に至る間に六萬一千七百五十一車で、この内精米で他へ送り出されたものが九千九百五十九車、差引三十萬五千市民が消化したのは五萬一千七百九十二車石、前年に比し一萬二千六百四十四石で、之を前年に比較すると約六分の減少であるこれは幾分節約もされたが近來になつて自動車で搬入されるものも大分增加されたためらしい

京城物價低落

京城商業會議所調査　昭和四年六月中の京城府内物價は一般の不況による購買力の減退や政府の緊縮政策に［illegible］

日用品の中調査品目六十種の中騰貴したものは僅に十種で、十三種は低落し、保合品二十四種、相場の立たない物が三種といふ状態であつた騰落品は左の如くである

低落品　粗布、綿布、綿糸、綿、大麥、小麥、粟、鹽、麥粉、干うどん、木炭、薪

騰貴品　玄米、白米、大豆、小豆砂糖、鶏卵

尚大正九年三月中の物價を一〇〇として算出すれば六月中の總平均指數は六〇、一で食料品は六五、四衣料品四八、三、燃料品六七、四を示しなほ六月中の總平均指數を五月中に比せば〇、三の低落である

海外經濟電報

倫敦銀塊	二四片四分一	
紐育銀塊	五二仙二分一	
英米爲替	四弗八五仙一六分一	
對米爲替	四六弗四分一	
米棉	一四仙七十銭高	
印棉	四十銭高	
メ・チール ［illegible］	二〇〇、九八分五	
アナコンダ銅	一一二弗二分一	

鮮銀前日比（十七日）

	最近手形	前日比
當座預金	八六、五〇	減
普通［illegible］	三八、三〇	減
保證準備	四七、〇九	減
倫敦向	一志一〇片一六分一	
紐育向	四五弗一六分一	
上海向	七七兩八分七	

落穗

▲昭和水利問題で東拓は本庁をとつて［illegible］▲いづれ出先の關係者の見込がづいてはらがきまるのは本月末ころらしい▲東拓が石塚を急入りに叩くない［illegible］ことにして▲殖銀は東拓さへ代行を引受て見るならば▲自分方の資金關係は問題はないと涼しい面▲殖銀はいゝ役職を振あてられたものだ▲東拓の苦労は察し入る▲東拓支所で會合するもの數々▲話題は朝鮮の特殊事情といふところから端を發したが▲某氏いはく、朝鮮には朝鮮獨特な職業がある▲内地の商人には職業といへば大ていの名望あり、學識ありの者雖ある▲会頭としての職務は大てい會頭の威望で生きて行かうといふ人が出る▲市場は二つ▲繩の職掌化されて仕舞ふ▲會頭職の企業は［illegible］▲會頭にはおるか▲會頭の腕は會頭にあり▲鮮銀には二つ［illegible］會頭職業がまだ［illegible］特殊事情がある▲いはく、陳情屋市民大會は嘆願屋々々

株式（十八日）

京取新期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取新前	一九六・〇	一九六・五	一九六・五	一九六・〇
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
鐘紡新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
大新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
安取前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
東新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	［illegible］	［illegible］	［illegible］
仁取	［illegible］	［illegible］	［illegible］
東新	［illegible］	［illegible］	［illegible］
朝鮮	［illegible］	［illegible］	［illegible］
鐘新	［illegible］	［illegible］	［illegible］
安取	［illegible］	［illegible］	［illegible］
大新	［illegible］	［illegible］	［illegible］
同新	［illegible］	［illegible］	［illegible］
日商	［illegible］	［illegible］	［illegible］

東京短期市場／安東株式

	前日	大引	前引	當日
安東	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
東新	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
鐘新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
日商前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
東新前	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
後	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
日毛	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
日商	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
同新	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
鐘紡	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
同新	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
東新	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
日石	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

京大鐘東仁安 短期建玉表

銘柄	賣方	買方
京取	［illegible］	［illegible］
大新	［illegible］	［illegible］
鐘新	［illegible］	［illegible］
東新	［illegible］	［illegible］
仁取	［illegible］	［illegible］
安取	［illegible］	［illegible］

出來高：當日　枚／累計　枚　［illegible］

東京現株

銘柄	値段
東株	［illegible］
新東	［illegible］
同新	［illegible］
東拓	［illegible］
同新	［illegible］
富士	［illegible］
日石	［illegible］
滿鐵	［illegible］
鐘紡	［illegible］
日毛	［illegible］

期米（十八日）

▲仁川

限月	前場 寄付	前場 中限	前場 先限	後場 寄付	後場 中限	後場 先限
一節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
二節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
三節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
四節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
五節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
六節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
七節	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

棒入値段（石）［illegible］　出來高（石）［illegible］

◇東京 前場・後場／◇大阪 前場・後場／◇兵庫（前場・後場）／◇下關 ［illegible］　引アト 六十九錢

◇釜山（九ケ敷良）

	寄付	大引	高値	安値
七米	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
八中	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
八米	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］
九中	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］

◇大邱（現物穀良都）／◇群山（現物九七三等）：七米・八中・八米・九中　［illegible］

◇大阪棉花：前場寄付・止め　當限・中限・先限　［illegible］

鮮内延べ（十八日前場）

◇二十五センチメートル／◇大阪棉絲：七月限・八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限　［illegible］

◇横濱生絲：前場・後場 當限・先限　［illegible］

◇鐘紡銀：前日・本日　［illegible］

大阪砂糖：寄付・大引　［illegible］

大阪（ST）現物：日糖　二十二圓八十三錢

市中米標準値：丸キ四等新米　二五圓〇〇／白米卸値（斗）二二圓五〇／仁川一等白米　二七圓七〇

京城手形交換高　十六日　枚數　一二五枚　金額　［illegible］

株式

採算株の強調で 後場俄然昂騰

東新七圓臺を掠奪

前場 十七日後場閑散裡合の折柄、今朝は阪地の一段高を入れたるも警戒深く下値に寄付き、跡阪地のヂリ安に仕手は全く崩ら付き結局小戻りに大引した、かくて昨後場止に比し東新六十錢高であつた

後場 前場小戻りの折柄、後場は阪地の不變を入れて冴えに寄付きしも、跡阪地の強調に人氣稍見直し東新は百〇三圓七十錢から五七、八圓と急騰し新しい通米稀な活況を呈し結局別掲の如く大引した

商内又寂る

主なる手口

今朝阪通は小戻りを呈したが當所は警戒去らず只戻り得もの賣物のみにて大した手合せとてはなかつたかくて昨後場の出來高二六〇枚に比し今朝は京城一〇東新五〇合計五二〇枚である三〇枚以上の手口左の如し

東新　賣方松山一四〇金秀一〇白樂一〇〇新田五〇田中道五〇崎七〇大林三〇　▲買方松山二五〇京證二〇〇正

本玉 十八日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方京證二五〇田中道二〇〇▲買方松山一五〇新田一〇

大新　賣方田中道二〇〇▲買方松山五四〇正崎二六〇

東新　賣方松山六一〇白井一〇〇山二六〇白井二五〇白樂一四〇大林一一〇田中道一〇〇▲買方新田六五〇金山五九〇京證四一〇淡秀三〇〇

攻勢盡きて 仲力全く遲々

永らく保合狀態を續けてゐた株式界も政府の緊縮政策裏に端を發し遂に東新を中心に底抜け相場を出現し人心は極端なる恐慌に陷つた、併し人氣の利冷静になるにつれ過日の安込みの反動を招き一部の利食と共に十五日後場から形勢一變大新の新値に轉じ近來稀なる活況を呈した、これは四圍の事情が好轉したと言ふのではなく只賣過ぎの反動を惹起したに過ぎないのだからこの反騰を以て底入と看做しまい、殊に政友關係は益々悪化してゐるしこれに伴ひ今後の彼我勢力も氣遣はれてゐる際なので一本調子の反撥は望まれず只採算株の引戻りに連れヂリ〴〵戻すと言ふ狀態である、かくの如く四圍の事情が依然不良を示してゐる間なので一巡買つた跡は買物が相場も案外伸び惱ね波許り欲分は仕手の氣迷ひに一高一低を繰返すものと觀られた

大震後とて 當分は波瀾期

硬派の王一掃によつて大地震は一過し相場も相戻の歩調に轉じ目先底入れと觀る賣物も現はれ地合は小戻りを示してゐた、併し四圍の事情からして此儘切戻ることは至難であり殊に硬派としても此邊多少の反撥があつたとしても尾古開れるものとは思はれず或る程度まで戻せば再び總攻撃を開始するものと見なければならない、かくの如くなので硬派も積極的に進出することは危險視され只崩落を防止すると言ふ程度に過ぎない狀態である、從つて相場としても此邊大體の小揺ぎとして相當の波瀾を繰返すかも知れぬと觀る向もあつた

資本金貳百万円 朝鮮信託 預金は信託 仁川

つよさよわき

株式 相場も連日來暴騰に次ぐ暴騰を續けて來た跡なのでその反動からしてもこの位の反撥はあつて然るべきである

▲しかしこれはたゞ突つ込みの反動のみで他に好材料が出たといふ譯でないのだから相場も一本調子に盛り返すものとは考へられない

▲剛分も目先に緊縮政策や金解禁が氣に懸つてゐる間は相場の立直りは至難であり突飛り騰くは仕手の一人天下であらう

▲しかして目先見からすればこの繰を連張が又買戻つた處を再度賣叩いてくるやも知れぬから決して油斷はならぬ

期米 相場は全く底なしといふ形である

▲所がその底なし相場も拂へて一寸でも下止まるとモウ大丈夫だと見て人氣が迎買るのだから餘計に皮肉に安くなるのかも知れない

▲何にしてもこの好轉氣を眺めては相場も一寸直りそうに思へない

▲といふて中堅の轍も亦々隣大しつて來た所を見るとこの上踏子につて買込み難くない所もある

▲殊に中限以上下げ過した相場である後の半月は豐方の踏繰かも分らない

期米

阪地不變に 依然頭重

前場 昨後場の惰勢を二十四圓所を買ふた所中は觀氣を催して居る折柄、今朝は相場らず申分なき好材と阪地が盤に六圓臺崩れの惡落を報じた爲め一層人氣は惡化し中物二十三圓八十錢 先限二十三圓〇五錢と前日の止値より十一錢安に寄付き、阪地の後場高を入れて寄付の利食ひ急ぎに二圓三十五錢より四錢二十九錢と跳返し此邊戻りは物に阪地の不變に十五錢と崩れ十八錢と依然頭重く前場を終つた

後場 前場頭重の折先、後場は阪地の少高に先限二十三圓三十四錢と前止より十六錢方引返して寄付き跡阪地の急騰に買氣旺盛を示し二節四十九錢三節五十四錢と漸騰 歩調に轉じ結局別掲の如く大引した

買ひ募ふ間 本直りは不可

相場の地今から云ふと安値いた所で値頃思ひの買物や賣方の利喰ひで暫らく保合ふては又更に新安値へ崩れると云ふ形であるが、その原因を繰げて見ると新規の好材は政府の緊縮が主たるは云ふまでもなく一面に

▲しかし一部にはこの惡疫をついてもとして鑛次硬形から先限時代へ轉換するものと見られてゐる

政府の調節と 農家駈引反動

今次の惡落が頭上の好順や政府の緊縮政策に起因するは素よりであるが更にその根源を討究して見ると前内閣が米價の釣上げに腐心せし事や農家がそれに共鳴して鐘繕を火燐に反動作用を起したものと見るのである、現に七月一日現在の内地残存米數に見ても内鮮米の實狀高に於て約五百萬石の減収でありながら前年の同期より十萬石以上も多いのは其間の消息を雄辯に物語つて居るものである、又前政府が三百萬石以上の米を買上げ人爲的に相場を釣つて居た關先現內閣の更迭と共に緊縮の一撃張りで關節の反動安を誘致した事は爭はれない事實である從つて米價は茲に訂正時代に入つたものと見るの外ないのみか政府の緊縮政策に因つて財界の根本を立直するには勢ひ物價安を第一の條件とさせる以上米價としても未だ意外の安値を出現せないとも限らないと觀測されてゐた

正米 ◎

京城 期米の小戻りと出廻り少に穀堅なる氣配を呈してゐたが、一方大豆は賣行不振に各地物とも十錢方下押した丸キ三等二十五圓二十錢四等二十五圓丁度地搗玄米上二十六圓丁度中二十五圓丁度下二十四圓十錢一等鮮白二十一圓五十錢鮮白米上二十七圓三十錢上八錢一匣中七錢八匣下七匣五匣

大豆 龍山十七圓丁度汁十六圓七十錢邇川十七圓丁度輸原十六圓九十錢東豆川十七圓十錢

仁川 丸キ四三等二十五圓四十錢▲雄尾石抜三等二十五圓八十錢◎印四等二十すぐ四丸へ四等二十四圓十錢穀上物七錢六匣在來〇七錢四匣一等白米◎印二十七圓七十錢精米組合一等白二十八圓應を唱へ何れも産地實物薄と定期安の折下遊り前日より一、二十錢高にて取引は閑散であつた

大豆 龍山迎鐵長湍山十七圓白川十六圓六十錢水原鳥山十六圓大安平澤城州十五圓五十錢にて上物は買物多きも滯物は賣行不良であつた

釜山 新値から新値へ後浮す

群山 大阪の大下放れを入れて人氣動搖し殆と無見當の風情であつたが、跡大阪の反發報に人氣漸く支へ、氣配も戻りより模分ボンヤリ見當と戻し廻米期に商内も少なかつた相場は丸ヤ三等二十四圓三十錢四等二十三圓八十錢見當であつた

大阪 各地の大下放れに人氣更に悪化し、買人の一掃手控へに氣配も滅切安く、穀良二十四圓五十九錢神力二十四圓丁度と三十錢方反落し愈々底無し相場と云はれ一般に警戒して居た

期米 仁川海岸町 電話一六〇二・六七五 ㋮ 孫淵取引店

【群山】再度入れて人氣通一歩と漸れ立ち、買物皆無の風情に、廻米河無ら合入れもの〵賣物あり、相場遂に群北穀良二十五圓三十錢神力二十五圓丁度群南穀良二十四圓丁度神力二十四圓七十錢と三、四十錢再反落し一千六百以消當内であつた

仁川穀物出入（十八日）

	出	入
穀（貨）（汽）		一三六
同（船）（帆）		三二六
玄米（叺）		
白米（叺）		一三八
大豆（叺）		
自米（叺）		五八六
同二斗入（俵）		
玄米（叺）		
大豆（叺）		一二六

群山廻米報

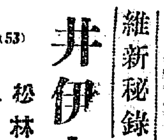
驛便	玄米	四〇〇叺
汽車便	玄米	ナシ
牛車便	玄米	ナシ
合計	玄米	四〇〇叺

鮮内延べ（十八日後場）

	寄付	大引
●釜山 出來高	二五〇〇石	
七米	［illegible］	［illegible］
八中	［illegible］	［illegible］
八米	［illegible］	［illegible］
九中	［illegible］	［illegible］
●大邱 出來高	一四〇〇石	
七米	［illegible］	［illegible］
八中	［illegible］	［illegible］
八米	［illegible］	［illegible］
九中	［illegible］	［illegible］
●群山 出來高	［illegible］	
七米	［illegible］	［illegible］
八中	［illegible］	［illegible］
八米	［illegible］	［illegible］
九中	［illegible］	［illegible］

維新秘録 井伊大老 (53)

松林伯知演　吉川保正畫



山縣兵庫に中山備前守は新將公が御隠居なされて間もなくこれまた押こめの身となる、それより戸田銀次郎、藤田虎之助、今井金右衛門の三人は役儀召放され蟄居を命ぜられた、これ皆結城寅壽の讒言によるところ、この事が國元へ知れると結城一派の者はこれから我々の世であると謳を上げて祝した、その中にも御酒などは御前を押へ込めとなつたと手を拍いて喜んだそうです、御込め中に御賢に歸する御趣は今をも御胸を痛めなさつてをられた齊昭公は、藤田、戸田等の嚴を命ぜられたと聞き、御酒の一によつてその役目を守りし者、さすれば罪はない、彼等はとがめを受けるやうにては家臣も蟄居に彼等に何の罪があつて、予の申付なつたであらう」と近侍に尋ねる「侍一結城殿には何のおとがめもございません」と答へ、「それは怪しからぬ」といひまし

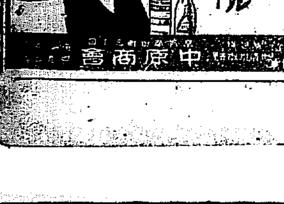
に藤田は今暫く御休めなさしめ、又これ等は押め捕れとから申しました「その一派の者が騒ぎ立るならばそれゆゑ藤田や戸田を殺す事は出來ない、結城寅壽は大いに目的が遂つたがその内に又何とか陷れを用ひて彼等を亡きものにしやうと思ひをる、スルと水戸の老臣武田修理、吉成又右衛門なぞが國から江戸へ出て來て老中邸に參り老公を救はんと御隠居にはお咎めを受ける筋の失態はござらぬ、よつて御赦御宥免あつて再び國政に參與せる様になりまする様お慈悲の御沙汰を願ふと申しました、これを聞いて老中も尤もとは思つたが、將軍家の御沙汰にてかうした事故如何ともいたしやうもない、又この者共二人が老中の役邸に參つて強いて願へ出てたる段不埒至極とここで二人とも國もとへ押こめ

たが今は藤田に口を入れることもならざる處遇とて、たゞから申して御分の百姓町人は御隠居様を助け出さうと騒ぎ立てる、さながら一揆が起こつたやう、これ等を見聞した結城一派が貢壽のもとに集合して〇「お聞きの如く御老公を助けんとして大分騷擾いたしておりますが、若し此儘御隠居の儀御免となり、再び御政治向きに携はる事になりましたらばわれ〳〵邪魔にて居る事はなりますまい、次第によつては我等も處分を受ける事と存じます、われ〳〵共のみではない、あなた御身も危い、その時にはどうなされますか、その御身へ飛び火りたく存じます」とからいひましたが、結城はこれを聞いてニヤ〳〵笑つてゐます

［illegible］ならぬ、萬一水戸殿の事に就き御配慮を願ひ申しあげまする事にたらぬ、御分家の松平讃岐守殿のもとに參り實に之を申上げましたる處に早速御聞入れなり、御刑罰は御處分に……

ノーシン

大正やの京染店



京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

相馬御風著
義人生田萬の生涯と詩歌
四六判 三八〇頁 定價壹圓八拾錢 送料十二錢

天保年代の大飢饉に際し、身を以て越後の窮民を救つた義人生田萬の悲壯な生涯と、その詩歌の一部を世に傳へんが爲に相馬氏は此書を編まれた。大鹽平八郎と併稱される慷慨の人生田萬は、歌人としては尊く可く優美無類の境地を拓いてゐる。茲には、北國人が著者の感激深い筆で、遺憾なく說かれてゐる。猶、卷末に添へた生田萬の歌論は、まことに得難き珍本である。

相馬御風著　一茶と良寛と芭蕉　價一・八〇 送料・一四　良寛坊物語　價一・八〇 送料・一四

吉江喬松著
自然讀本 全三冊
(一)春・夏　(二)秋・冬　(三)自然論
四六判 上製　▼[第一卷]價一・五〇 送料・一二　▼[第二卷]價一・八〇 送料・一四　▼[第三卷]價一・〇〇 送料・一〇

人間界の狂燥猜疑を他處に、自然は働く迄美しい。そして自然は、みづくしい、柔かな、朗韻にみちた呼吸を我々の生活の中に吹き入れる。我々を魅らす自然、我々に希望を與へる自然、吉江氏は、その變深い觀照と味ひある筆致とを以て、この自然を、靜かに茲に再現した。春、夏、秋、冬の、それぞれの相と特色が、流麗の筆につくされてゐる。「自然論」は、自然の歷史的研究であり、自然と文學との關係を說いたものである。海へ、山へ、——自然に最も親しむべき時、特に本書の愛讀を祈る。

山邊習學著
釋尊とその弟子達 全二冊
四六判 上製 定價(各)壹圓五拾錢 送料(各)十二錢

本書は、「佛教概說」「救濟教主世尊」及び「教團の人々」の合本である。何れも著者の心血を注げる名著であり、「佛教概說」に於ては、廣大難解な佛教の教理を、巧みにその眞髓を捉へて平易に要約し、「救濟教主世尊」に於ては、一切衆生濟度のため、無限の精進と法悅とに終始せる世尊の生涯を說いて遺憾なく、「教團の人々」に於ては、過去二千年の久しきに亘つて人類の精神界を支配した佛教思想の普及のために、その一生を捧げた勝れ高き佛弟子達を細敍した。正しく佛教を理解し、興深くその信仰を會得する上に於いて、本書は絕好の快著である。世に佛教の書は數多い。だが、斯くの如く纏揃せられて平易なるはない。類書中の白眉として之を廣く天下に推讃する。

春秋文庫
一冊五拾錢　三五判總クロース　送料一冊八錢　▼晚近の心理學に限り壹圓

ギッシング著 藤野滋譯　ヘンリ・ライクロフトの手記
デ・クェンシイ著 辻潤譯　阿片溺愛者の告白

◇既刊書◇
▼永井潜著　科學的生命觀
▼出井盛之著　經濟學說史
▼久保良英著　晚近の心理學（壹圓）
▼阿部重孝著　教育學
▼入澤宗壽著　教育史
▼高野辰之著　民謠童謠論
▼美濃部達吉著　選擧・法概說
▼宮島新三郎著　文藝批評史
▼住谷悅治著　社會主義經濟思想史
▼瀧本誠一著　日本經濟學史
▼深作安文著　倫理學概說
▼荻原井泉水著　俳句趣味論
▼五來欣造著　政治哲學
▼賀川豐彥著　宗教教育の本質
以下續々刊行

目錄進呈　東京・麴町・內山下町　振替東京二四八六一　電話銀座五六五二・五六五三　春秋社

婦人公論
夏季特輯 七十錢

噂への抗議　厨川蝶子　三宅やす子
女性支配時代の開幕……清澤洌
「やぢゃありませんか」の時代的考察……大宅壯一
働く妻を持つ夫の手記　婦人運動の第一線に立つ奧むめお女史の夫君の告白！……奧榮一
妻君業批判
□愚かなる者よ！……加賀あい子
□結婚投機時代……草原春江
□過渡期の婦人……石川穎子
ある女給から奧樣へ……松平かほる
ハリウッド移動くっしょん……野寺朗
ラッパズボンを警戒せよ（山田やす子）脚！脚！（城戶四郎）
戀敵大杉あやめさんの死　悲戀に死んだ大杉あやめ氏の死！……園田榮子
離婚病診打　この世界的疾患に對し社會學者は如何に診斷する？……室伏高信
新性道德のカオス　路頭に迷ふ近代性道德に對する徹底的批判！……らいてう

生活と戀愛についての自己批判　山田順子への告別　勝本清一郎

イヴォンヌの方向へ　愛藏イヴォンヌさんを中心に暗い過去から明るく回轉して行く夫妻の最近の生活……武林無想庵
婦人ゴルフア
□東京の名流婦人とゴルフ……室町英二
□關西婦人ゴルフア展望……島崎瑞枝
北海道大學評判記・綠のパラダイス……秋田阿仁平
炎暑と闘ふステージ內の撮影（田中絹代）　婦人と海水浴（福井正憲）
人造・模造品もの語り（瀧井不二）　SOS！無電は叫ぶ（山西健吉）
愛兒のためのページ　各專門名家十四氏が、その環境、玩具、衞生、服裝まで最も懇切平明に解いた得難き寶典です
私の好きな夏姿　梶山まさ子・北垣恭子・井上美代子・小泉常子・溝口歌子・木谷千種・北川德子・久我よし江
夏でも安心して頂ける美味しい料理法（堀內　　）　誰にも出來る簡易な家庭料理法（　　）
美容相談　洋裝相談　短歌
時評 田中內閣と謎の切腹　深夜業廢止・不戰條約・東京ガス・其他……山川菊榮
世界最初の女大臣　ボンドフキールド女史を中心に今世界を舞臺に踊る女……鶴見祐輔
明眸禮讃
□何が？何うすれば？……ささき・ふさ
□眼の美容は如何にして得られる？……醫博 內田孝藏
□眼瞼マッサージの効果……早見君子
大懸賞 近代美人寫眞募集
新長篇 生みすてられて……沖野岩三郎 竹中英太郎畫
長篇小說・花はくれなゐ……池谷信三郎
長篇小說・木がくれの巢……小島政二郎
戲曲 形影問はず……宇野千代

株式會社 山口銀行京城支店
資本金五千萬圓　本店 大阪市

好評嘖々……安くて、丈夫な！
棕櫚蓑　棕櫚マット
紀伊國棕櫚製品大販賣元　其他棕櫚製品
氷卸　畑商會
電話京城一四六四番

映画スター全集

實物出來！配本開始！！
出た！出た！
是れこそ眞に見る全集！

三色版の眼の醒めるやうな美しさ精巧綱眼版グラヴイア版取りまぜて百頁以上の大册素敵な寫眞揃ひ！名優の生立幼少時代家庭生活趣味生活は勿論華やかなスクリンの明眸を寫して餘さない！卷末の記事には其の苦心談記錄逸話回顧談等を滿載した映畫界の最高收穫！映畫時代の編輯と平凡社の造本能力を存分に發揮せる今夏最高の快出版であります。

全十卷 一册七十錢 申込金ナシ

1 大河內傳次郎・栗島すみ子・鈴木傳明・酒井米子 篇
2 夏川靜江・阪東妻三郎・八雲惠美子・岡田時彥 篇
3 片岡千惠藏・田中絹代・林長二郎・原駒子 篇
4 伏見直江・市川百々之助・森靜子・中野英治 篇
5 河部五郎・鈴木澄子・岩田祐吉・入江たか子 篇
6 梅村蓉子・市川右太衞門・歌川八重子・井上正夫 篇
7 月形龍之介・筑波雪子・山本嘉一・瀧花久子 篇
8 マキノ智子・高田稔・龍田靜枝・光岡龍三郎 篇
9 島田嘉七・大林梅子・[illegible]・柳さく子 篇
10 千早晶子・南光明・川田芳子・淺岡信夫 篇

見よ晴しき第一回配本!!!
大河內傳次郎　栗島すみ子　鈴木傳明　酒井米子 篇
百數十頁の大册　寫眞版 グラビア版　菊大判函入美本　寫眞解說付 本文五十頁

一册70錢
東京麴町　振替東京二九六三九　平凡社

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥目錄御請求次第進呈
釜山府辨天町一丁目
合資會社 大黑南海堂

法人登記公告
[illegible]
全州地方法院

商業登記公告
[illegible]
江東出張所

商業登記公告
[illegible]
金良場出張所

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院

法人登記公告
[illegible]
价川出張所

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院

商業登記公告
[illegible]
裡里出張所

商業登記公告
[illegible]
水原支廳

露支關係愈よ緊迫

在露支那人の財産を差押へる

軍隊は支那に進めぬ
膺懲的の意味はない―露國の斷交

【東京電話】露支國交斷絶に關し東京駐在ロシア大使館では本國政府よりの公報に接したが同時に右斷交の宣言は必ずしも支那に對する膺懲的意味のものにあらざることを附言して來た、同大使館側の觀測する處によると斷交の結果露西亞軍が滿洲に侵入する事はないが、在モスクワ支那外交官に對しては直に退去を要求し支那にあるロシア領事館員その他の代表者は悉く本國に召還せらるゝであらう、又支那政府が東鐵を押收せるに對し露西亞政府でも在露支那人の財産を差押へること、なるべく露支鐵道の連絡は勿論中止される、しかしてロシヤ政府が斷交を宣言するに至つた理由はロシヤの最後通牒に對する支那の回答が滿足でなかつた爲である」言明した

奉天側にも戰意なし

張惠慶氏の越權行爲を非難
戰爭には至らぬだらうといふ

【奉天十八日發電】露國の對支國交斷絶の報に接した奉天當局は大いに狼狽し張學良氏の態度を持つて東三省としての對露最後態度を決定するはずであるが、奉天軍部は全く戰意なく平和解決を希望し、それに奉天當局の一部では張惠慶氏の東鐵に對して執つた行爲は越權、露人の嚴重追放等張學良氏の命令範圍を超えたやり過ぎの感あり、東鐵回收の誤解を招くに至つたことに對して非難の聲が昂まりつゝあるから、支那側て相當の讓歩を見るべく戰爭には至らぬだらうと觀測されてゐる

斷交とは意外千萬

併しまだ宣戰は布告せぬ
◇―昂奮して胡漢民氏語る

【南京十八日發電】ロシアが對支國交斷絶の宣言を發したとの報をもたらして國民政府を訪へば立法院長胡漢民氏は非常に昂奮の面持ちで語る

ロシアが國交斷絶の宣言を發したとの公電はないが情報は入つてゐる、ロシアの最後通牒に對し我國はこれを受理し十四日午前四時より三日内に回答を與へ、然も彼の提議せる兩國會議開催の件を承諾したるにも拘らずロシアが出し拔けに國交斷絶の擧に出たとは實に意外千萬である、斷交の結果が直ちに宣戰布告となるか否かは今のところ判明して居らぬし、又我國としても武力解決に依つての結末をつけるかどうかは今言ふことは出來ぬ、然し萬一を慮つて國境方面の軍備手配は充分にしてあるから彼より理不盡な砲火を開けばこれに應戰する外ない、委細は公電到着を俟つて何分の措置を急速に決定するのであるから今晩中には萬事の決定を見るであらう

大部隊を率ひ張作相氏出動か

在住露人續々南滿に引揚ぐ

【ハルビン十八日發電】ロシアが支那に對し正式に國交斷絶を宣言したにつき支那の東鐵沿線警備司令官は緊張を行ひ緊急會議を開き國境警備の今後につき協議を凝らしつゝあり、張作相氏も今明日中に大部隊を率ひ來哈することゝなつた、當地在留ロシア人は外人に財産の保護を依賴し續々南滿に引揚げつゝあり

當分睨合ひ

併し兩軍が衝突したら
と我當局では警戒

【東京電話】ソヴエート政府の國交斷絶通告は支那側の回答に不滿な結果であり、露國間の外交々渉は全然見込なきものと見られるが、これが直に戰爭行動を意味するものとは思はれぬ、即ち露國は支那使カラハン氏の北京覺書けによりロシア政府は支那と一旦斷交した體であるがその際には在露支那代表を放逐することもなさず支那館内にも拘禁その他を「駐在」せしめて通商關係の事務をとらせ事實上殆ど平和なる態度を示してゐるから、今回の斷交によつて更にこれを擴大し外交關係の斷絶を宣言したものと見られる、しかして東鐵問題についてみればロシアは斷交によつて支那における條約上の權利を失ふことゝなり、從つて東鐵は全く支那の手に落ちることゝなるが、ロシアはこれに對し條約協定の權利を保留するためには勢ひ實力による外なく、こゝに露支戰爭も豫想される譯であるが、ロシアは四圍の事情從つて

濱口總裁の挨拶

十六日開催の組閣後最初の民政黨聯合大會における

「形勢」にあり、支那も國內の兵をこの方面に移せば中央における地盤を失ふこととなり、又奉天の部隊を動かせば直接その地盤が危くなるので結局當分は國境方面において兩軍のにらみ合ひとなるであらう、然し兩軍が近く國境において衝突せる以上何等かの機會において戰端が開かれぬとも限らず、かくなるとそは滿鐵における我權益と邦人の生命財産に重大關係あるので外務および軍部當局は非常にその成行きを憂慮してゐる

哈市方面の交戰なら影響がないと默視

我國は飽迄嚴正中立
【軍略上より見たる戰爭觀】

【東京電話】我當局では大體においてロシアが支那に對し國交斷絶を通告しても內外の非情勢に反應を惹起して立場から今直にその兵隊を國境外に進めることはなからうとみてゐるが、一方では東支鐵を全くロシアの手を離れるにおいては東路上到底滿洲方面を持ちたることは不可能となるべく、今後の積極的威嚇を背景とする交渉によるもなほ鐵道の持續若しくは優先權の維持不可能になれば、支那側內の反ソヴエート露人討伐に名を藉り

「斷然」國境外に兵を進め武力解決の方途に出るかも知れぬと見てゐる、この場合ロシアとしては國境にある約四萬の兵を以て滿洲里方面にポグラニチナヤより相呼應して進擊し一擧に東鐵の中心なるハルビンを陷れて同鐵道の絶對權を握るの策戰に出るべく、これに對し支那側は治安並に現狀維持の必要より直に三十萬の全軍を使用し得ざるものとみられるから結局約六、七萬の東鐵護路軍をしてまづこれに當たらしむるより外なかるべく、又假に全戰を開始せしむるとすれば既報の如く我國が嚴正中立を固守するとせば滿鐵による輸送不可能となる點であるからロシア側の策戰奏功はまだ離非ではなからうとみられてゐる

しかしてこの際「我國」としては嚴正中立を守ることは明かであるが、我居留民の生命財産並に國家の權益が侵されれば露支何れたるを問はず適當の處置に出る意向である但しハルビン邊りまでの軍事行動は我權益に大なる影響なしと當局ではみてゐる關係上同方面において露支兩軍の交戰を見るとも我國は恐らくこれを默視すべき形勢である

外務當局談

【東京電話】露支國交斷絶に關し外務當局は語る

時局は外交々渉で解決し得るものと見てゐた、國交斷絶の通告は宣戰布告とは異り露支協定を保留するためのものであるが、この協定保留のためには從來とも睨み合ひの立場にあつた露支は東支鐵道回收問題が非常の生命に關する大問題であるからこれがために或は武力解決の擧に出ることゝなるかも知れないが、外務省としては公報に接した上これが對策を考究するであらう、我が居留民なども多い同地方のことであるからこの成行きを注視し日本としては萬遺算なきを期さなくてはならない

我が權益を侵害されぬ限り

傍觀の態度をとる
參謀本部當局談

【東京電話】露支國交斷絶につき參謀本部當局は語る

露國は最後通牒に對する支那政府の回答を不滿足なるものとし遂に外交關係を斷絶せるものと思はれる、しかし外交關係が斷絶されたからといつてさきの英露關係にもある如く直ちに戰爭が開始されるやうなことはないものと信ぜられる、露國は對支國交の斷絶によつて先づ國境を遮斷して置いて次いで兩國の外交々渉を開始するやうになるのではないか、しかし兩國とも國境附近に兵力を集注してゐるの事實であるから感情の激發から何時兩軍の衝突が起るやうなことがあるかも知れぬ、日本としてははたとへ露支兩國々交斷絶するもシベリア鐵道に依る歐洲への交通に支障を生ずる位で、我が權益が侵害せられざる限り傍觀の態度をとる

歐亞連絡切符

注意の上で賣る

シベリア經由歐亞連絡の切符は東支鐵道問題に關係なく發賣してゐるが、十八日朝次の如き電報がハルビン事務所から鐵道局に寄した ので釜山、京城、平壤の各驛では一應その旨注意の上、發賣することになつた

西伯利急行は今朝何故か滿洲里に到着せず、時局に對し原因東支にも不明なるが、東支は右事情判明するまで從來通り國際列車を運轉するも當分歐亞聯絡客には相當注意を與へらるゝ方よし、同取調べ報知す

領事團警告

なほ對策考究中

【ハルビン十八日發電】交通杜絶は內外人に多大の打擊を與ふるを以てこれが保全を要請するとの領事團の警告に對し、支那側はロシアが自國の鐵道への通過を中止してゐるのみで東支鐵道の運行には支障なしと稱し責任を回避してゐるしかし國際交通は全く杜絶されてゐるので領事團は引續き對策考究中

東鐵孤立―運行全く止る

十八日到着の列車は黑龍江線で浦塩に廻る

【ハルビン十八日發電】ロシアは對支報復手段として東支鐵道との一切の連絡列車の運行を中止し東鐵を孤立せしむるに至つた、今朝滿洲里より南哈した列車乘務員の談によれば、十八日朝着すべき國際列車乘客は黑龍江鐵道によりウラジオに向つた、なほ滿洲里國境は露國の交通斷は嚴重に警戒してゐる

第二列車ガラ空

【マンチュリー十八日發電】國際列車は遂に國境に姿を見せず、マンチュリー、ハルビン間の連絡第二號列車はがらあきのまゝハルビンに向つた、國境は完全に塞されて、支那軍は國鐵として國境線に到着しつゝあり國境の緊張がみなぎつてゐる

內容に於て不滿足

調子に於て欺瞞的

露國斷交通牒內容

【モスクワ十八日發電】露支國交斷絶問題に關するロシア側の國交斷絶の通牒は十七日附政府外務人民委員長代理カラハン氏の名をもつて發せられたもので、その內容は左の通りである

ロシアの最後通牒に對する支那國民政府の回答はその內容において不滿足であり、その調子において欺瞞的である、故に勞農政府は止むを得ず駐支外交官、領事館員その他の官吏を召還する、然し政府は千九百廿四年の露支北京協定及び奉露協定より生ずるロシア側の權利全部を保留する、支那は即時會議を開くことを拒絶することに依つて露支係爭問題の有効的解決の可能性を失し、更に一方的に條約を破棄する行動を承認すること〻に依り露支間の常態的關係回復をも喪失した、南京政府はロシア國民及びその諸機關に對し不法なる彈壓を加へ然も支那政府はロシアが單にロシア內に居住せる支那人の罪に對して阿片密賣者、阿片密輸者、窃盗、その他犯罪の嫌疑者に對し加へたる取上ぐるに足らざる彈壓に對し過れる引例を以て鐵面皮にも自己の不法行爲を正當なりとせんとしてゐる、支那政府が東支鐵道の北部における支那の諸機關を占領せる眞の目的は所謂プロパガンダを防止せんとするにあるよりも寧ろ東支鐵道の管理權を獲得せんとすることは明白である

三大審議會委員發表さる

會長は三審議會とも首相

【東京電話】三大審議會委員の顏觸れは十八日午後五時左の如く發表された

社會政策審議會

(會長)濱口首相(閣僚)安達內相、井上藏相、町田農相、俵商相(貴族院議員)曾我祐邦子、黑田長和男、塚本清治(衆議院議員)黑金泰義、高木益太郎、高木正年、添田敬一郎、末松偕一郎(學者)[illegible]、[illegible](幹事長)社會局長官

國際貸借審議會

(會長)濱口首相(閣僚)井上藏相、町田農相、俵商相(貴族院議員)鄉誠之助男、志村源太郎(衆議院議員)田昌、增田義一、櫻內幸雄、岡崎久次郎(實業家)日銀副總裁、[illegible]、兒玉謙次、郵船社長各務謙吉、[illegible](學者)[illegible](幹事長)大藏次官川田烈

關稅政策審議會

(會長)濱口首相(閣僚)外相、井上藏相、町田農相、俵商相(貴族院議員)大橋新太郎、[illegible](衆議院議員)[illegible](實業家)[illegible]、安川雄之助、三宅[illegible]、[illegible](三井)(幹事長)大藏次官川田烈

三審議會官制

も昨夕發表さる

【東京電話】十八日午後六時公布された三審議會官制左の如し

社會政策審議會

第一條 社會政策審議會は內閣總理大臣の監督に屬しその諮問に應じて社會政策に關する重要事項を調査審議す

第二條 審議會は會長一人委員十五人以內を以てこれを組織す、特別の事項を調査審議するため必要あるときは臨時委員を置くことを得

第三條 會長は內閣總理大臣を以てこれに充つ、委員及臨時委員は內閣總理大臣の奏請により內閣に於て之を命ず

第四條 會長は會務を總理す、會長事故あるときは內閣總理大臣の指名する委員その職務を代理す

第五條 審議會に幹事長に幹事を置く、內閣總理大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず、幹事長は會長の指揮を受け庶務を處理す、幹事は上司の指揮を受け庶務を處理す

關稅政策審議會

第一條 關稅審議會は總理大臣の監督に屬しその諮問に應じて關稅に關する重要事項を調査審議す(第二條以下は前官制に同じ)

國際貸借審議會

第一條 本審議會は總理大臣の監督に屬しその諮問に應じて國際貸借の改善に關する重要事項を調査審議す(第二條以下前官制に同じ)

附則 本令は公布の日よりこれを施行す

一般會計の查定を終る

節約は七千萬圓見當

【東京電話】本年度實行豫算編成に關し大藏省では十五日來連日各省を開いて來たが、十八日午後一時をもつて一般會計の査定を終了した、よつて大藏省では施行期に中止繰延べの交渉を開始し二十六日頃は閣議に[illegible]こゝに提出すべく大體省議を開いて成案を作成するはずである。

中止繰延べの大部分は大藏省關係では營繕費、內務省關係では地方土木事業であるが後者の如きは地方に重大なる關係ありて各省の意向は勿論興論の影響も考慮に入れる必要あるため、最初大藏當局の目論見であつた總額八千萬圓見當より一千萬圓の減額は免れまいとみられてゐる

施政以來の調查書類

二千余冊を送る

拓務省の申越して本府から

拓務省は新しい官廳のことゝて外地關係の調査書類なども全ごく不備で、今後大いに外地の統治を研究しようといふ今日外地の施政に關する調査書類も全部の統一が明かでないとあつては自然ある指導が出來ないので、今回各外地に調査書類全部の送附方を依賴して來た、本府では各方面に指示し...

東拓も認可必要

重要なる事業は
小村次官から宮尾總裁に通牒

【東京電話】東拓は東拓が出資してゐる諸事業の監督につき從來責任の所在明瞭ありたるに鑑み拓務省では東拓が出資せる主なる事業卽ち拓殖興業、東洋畜産等の諸會社の定款變更、每年度の豫算、決算、重要事業計畫、重要財産處分、投資並に債務保證等につき今後ことごとく拓務省の承認を受けしむることゝに決し、十八日附小村拓務次官より宮尾東拓總裁に依命通牒を發した

滿鐵傍系諸事業も

今後認可を要す

手も足と出ぬ滿鐵

【東京電話】拓務省ではさきに滿鐵の投資および融資關係等につき認可を要すべき旨の通牒命令を發したが、更に滿鐵に對する監督の徹底を期するため、滿鐵の傍系諸事業卽ち南滿洲電氣、南滿洲鐵道、撫順煤氣、南滿洲瓦斯、大連汽船、國際運輸、[illegible]等三十余の諸會社の定款變更、豫算決算、重要なる財產處分、投資および附帶等についても一切認可を受くべしとの命令を十七日附滿鐵總裁あて發したが、かくては滿鐵の傍系事業はじめから撫順しかつ嚴に過ぎ、今後事實上滿鐵の監督なくてびに傍系事業は拓務當局の承認なしには一切何事もなし得ざるに至るべく、拓務省が恰も滿鐵を經營するが如き觀を呈するに至らうと見られてゐる。

昭和製鋼の登記問題

單に商法上の問題で事業進行とは別問題
だと拓務省ではいふ

【東京電話】滿鐵の昭和製鋼所設立に關する拓務大臣の認可不認可が問題となつてゐる際に滿鐵が昭和製鋼の設立登記を完了するに至つたので俄然紛糾を捲き起したが、これにつき拓務省當局では今回の登記は商法の規定により二週間以內に登記せねば處罰される事となるため昭和製鋼所の自衞手段としてとつた處置に過ぎず、事業を進行せしめるための處置ではない、殊に山本總裁と松田拓相との會見の際認可あるまでは一切の事業を進行せしめない旨を言明してゐる事でもあり、勝手に事業を進行せしむる筈はあるまい」とて樂觀してゐるが、最近山本總裁も拓務當局の高壓的態度に反感を有してゐる事實もありこの際不認可を申渡はずにかもかすかも知れぬが、その際は拓務省としては斷然承認命令を發する事になるだらうと觀測されてゐる

司法官會議

昨日から開く

【東京電話】滿洲移住民族に關する司法官會議は十八日午前九時より司法大臣官邸會議室にて開催、最初司法相より一場の訓示あり次いで小原次官より指示ありて日程に入つた

定期異動內奏

宇垣陸相から

【東京電話】宇垣陸相は十八日午前十時四十分東京驛發特別列車で葉山御用邸に伺候、定期異動につき內奏の上、午後二時歸京した

長春の常駐軍兵營

地鎭祭を行ふ

【長春十八日發電】滿鐵附屬地の北端長春驛附近に地をトし常駐軍兵隊の兵營新築は約二百萬圓の豫算をもつて東亞土木企業會社の請負で近く起工するので十八日午後四時から地鎭祭を執行することゝなつたが多數の參列がかなひ市民は安堵してゐる

ツエ伯號飛行決行

我航空局に通達

【東京電報】十八日ツエ伯號飛來に關しドイツ政府より我航空局に對し通達あり、日本領土上空通過に關する許可および通過の許可を依賴して來た、それによればツエ伯號は一旦エッケネル博士指揮の下にフリドリヒスハーヘンよりアメリカのレーキハーストに飛行し同地より東廻りに世界一周飛行を開始する、即ち飛行地はホリドリヒ、ハーフェン、東京、カリホルニヤ、レーキハースト五地點で、我國へのコースはドイツよりシベリアを經て飛來し三日滯在の後千島、アリユーシヤン列島を經てアメリカに飛ぶ、我陸海軍、遞信各省局等の準備もすでに成つたが、乘組員は約三十名、乘客十四、五名で、日本からは藤吉少佐、大朝、大每、電通記者も搭乘するはずである

人

◇武者練三氏(京城專賣)二十日出發東上の豫定、尚同氏は總督府及び東京に出張し、八月十日頃一度歸城し、八月十七日頃朝米視察の途につく由

◇岸本燃料廠長 滿洲方面視察中の德山海軍燃料廠長岸本信太少將は平壤鑛業部視察の上廿六日午前七時十分京城驛着列車にて入城、市內主なる官廳歷訪の上一泊廿七日午前十時京城驛發列車にて南下の豫定

◇小原國芳氏(玉川學園長)成城學園主事、満蒙旅行のため廿一日入城の豫定

◇高橋敬義氏(東山鑛業會社專務)十八日朝釜山へ

茶話

▲露國と支那が喧嘩をするによつて▲日本が仲裁に立つたらよからうとは▲しやれとしてではむろんなくもよつと考へらることではあるけれども▲あまり買つたことはいふべきものでなく相手も大ていで切り上げねば話が宙に迷ふ▲今のところ强國の如き喧嘩のやうな腰の据まり定まらぬ支那に▲實力眼の前に▲假說が令たけなはなのであるから限り▲東鐵を掠め出す迄の段取はまだ揃つて居ない▲東支鐵道はロシヤ側に突付けた以上まだ何が竹筒ツ腰に過ぎず喧嘩もこれ位で切り上げるのが賢い腹のトクだ▲といつてこれがため滿鐵の利用率が高まり大變結構と心得たら▲火事泥心理とはいはれぬにせよ香てん坊の根をたくめては▲大きな聲で申せば申すほど癇から腹を探られ▲滿鐵のためにも日本のためにもならぬど全くなり得ない▲嚴正局外中立とは外交上うまいことばを發明して置いたもので▲お先走りのうまい滿鐵政治家にはまづこれを厳守して自重を求め上である▲さすればアメリカの批難を如何といはんかなれども▲人は人われはわれところは日と鍋の近さにある▲まアそろ〳〵とまゐらうぞ▲年下が勝つて勸進いきむなり。

經濟

大同團結し振興會設立

內地の同業組合

【大阪電報】大阪の各種同業組合は百五十團體を以て中小商工業振興會聯盟を組織し、資金融通法對策、デパート問題の解決に當らうと計畫中である

鮮內會社狀況

三年末現在

昭和三年末現在の朝鮮に本店を有する會社及內地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を設置する會社狀況を見るに朝鮮に本店を有するものにあつては會社數一千五百四十七社、その公稱資本金總額一千七十三萬九千四百六十六圓にして拂込資本は二億四千八百十萬八千百七圓である。これを前年末に比すると社數に於て百八十九社、公稱資本に於て千九百七十四萬二千四百四十七圓、拂込資本九百六萬八千百九十八圓共に增加してゐる、又三年中に解散又は新設の社數及資本金を擧ぐれば

▲解散したる會社々數一〇四、公稱資本金四百五十六萬三十五萬四千百三十一圓拂込資本金三百九十一萬七千三百七十六圓

▲新設したる會社社數二百九十三社公稱資本金二千四百三十四萬五千九百八十五圓拂込資本金一千二百九十七萬六千五百七十圓

內地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を設置する會社は社數百十九社その公稱資本金十七億三百五十圓、拂込資本金十三億四千七十二萬六千二百八十七萬餘にしてこれを前年末に比すれば社數に於ては十社の增加を示せるも公稱資本金に於ては三千七百卅八萬三千七百五十二萬八十圓の減少を見てゐる

◇株式◇

大株短期引跡

大 新	六十九圓五	(三十錢高)
東 新	百十八圓五	(卅錢高)
日 新	四十三圓丁度	(廿錢高)
新	百〇八圓五	(卅錢高)

◇期米◇

大阪期米後場止

下關二六、五二▲名十一番五、一二十二番五、一一▲名古屋五、九三▲金澤三、九〇▲熊本六、一九

▲大阪後場氣配七四錢 四錢高

仁川期米各店倶合 (單位百石)

當限賣方	東四三㊂一〇二カネメ	
同 買方	⑤二〇七⑤三八	
中限賣方	①一八ヌ七㊂二⑤一、	
同 買方	⑤四⑥九⑤二⑤一カネ	
メ七	㊂⑤三	
先限賣方	①二〇⑤五㊄六〇〇⑤	
同 買方	二三〇〇㊀三カネメ三二	
七〇五	⑥七、三カネメ七〇⑥	

◇市況◇

綿糸布保合 引續き相場地の天候不良で米棉は又復一圓七十錢方暴騰し之れに釣れ三品市場も四圓方暴騰して氣配は一變し目先なほ强硬の氣配を示してゐた併し市中綿糸布現物は閑散期で實需賣行なく品がすれのため暫く相場も保合つてゐる狀態であつた

正銘引板强含み 正銘引板は朔餅麥飯其他の關係で昨今の賣行は好調を呈し相場は頗含みの狀態であつた、而して十八日市中どなをは平板正番(三六)六十錢、十二圓錢板正番(三六)八十二錢である

政友會に望む
分解作用を戒む

原總裁亡き後の政友會はまことにみじめなものであつた。原氏歿後の政友會が全盛をうたはれただけにその後のみじめさはまことにあはれに堪えた。[illegible]

[illegible]

選擧對策を度外に 徹底的緊縮政策
首相の人格を裏書 一部の不滿を排す

【東京】濱口內閣の財政經濟政策[illegible]

[illegible]

工場勞働者の災害疾病防止
規則實施は九月一日

【東京】工場の設備を完備し工場において起る災害疾病を防止する事は能率の向上を計ると共に工場勞働者の生命生活を保護する上に最も必要の問題であつてこれは社會問題の一つとして世界的に問題となつてゐる。[illegible]

[illegible]

船員保險法は來議會に提案
必要の經費計上は緊縮方針で困難

【東京】船員保險法案については既報の如く大體の立案を了してゐるので近く社會局に勞働保險調査會を開催附議する[illegible]

[illegible]

天山總督の北鮮巡視に陪して
【三】 河野農場を見る

[illegible]

全南の小作人は副業もあり裕福
他方に離村者も多い
【吉田農林課屬視察談】

全南地方の小作慣行調査に出張中であつた本府農務課の吉田屬は左の如く語る

[illegible]

電話公債は發行中止か
緊縮方針に基き

【東京】濱口內閣は緊縮の財政方針を以て[illegible]

[illegible]

新舊關東司令官の交代

村岡前關東軍司令官は十五日午前八時〇五分東京驛着歸京、畑新任司令官と事務の引繼ぎを了し畑司令官は同夜出發赴任の筈（寫眞は東京驛頭の右村岡前司令官、左は出迎への畑司令官）

朝郵に關する二つの私見【十】
朝郵業績不振の原因
土師盛貞

[illegible]

毎日申報當選論文 われ等の生活改善案【32】
【二等】 堤川 李錫永

十七、租税觀念

[illegible]

區別	內地	朝鮮
國税	[illegible]	[illegible]
地方税	[illegible]	[illegible]
公課金	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

十八、娯樂

[illegible]

一九、農家の年中行事

[illegible]

名記事揃ひの 八月號 婦人倶樂部

夏の髪形 誌上大展覽會
大計畫！ 全國一流美容師の考案と苦心の結ひ上げ、反瀨々の髪形＝洋髪あり日本髪あり、娘の髪、奥様の髪、粋向、上品向等二十種の大寫眞畫報、結ひ方説明付空前の催しです。

娘に幸福な結婚をさせた私の經驗
愛娘のために心を砕くお母様方の涙ぐましい様な苦心談四篇。讀者は何れも當代の賢母方。

職業婦人は奥様として好かれるか嫌はれるか
一々實際について諸名士が忌憚なき御感想發表、職業婦人は勿論一般婦人も見逃しては一大事!!

私の實行してゐる汗よけ法
女流作家、音樂家、女優、名妓方が御自身に實行されてゐる汗よけ秘法を公開されました。

私は嫁や婿にどんな娘、青年を選ぶか（諸名士の意見）
上品な應對の挨拶の言葉づかひ實例（奥様令嬢方の重要心得）
新時代の奥樣學を訪ねて（米田翔氏、岡本一平氏、有島生馬氏）
私達の結婚の動機（松平里子女史等諸名士の赤裸々な發表）

名乗り得ぬ親と子の悲話
世にも痛ましい愛と涙の記録、どなたも湧き出る同情の涙を注がれるでせう
▽漂泊の旅藝人となりて子を尋ねるわが父
▽臨終の父の一言愛と憎しみの二途に泣く私
▽姑の優しい情に人目しのびて逢ひは逢へど

◎避暑地でビックリさせられた話
◎恐しい死に關する夢の知らせ
◎母の日記…（中河幹子）
◎色白く垢ぬけのする入浴法
◎果物野菜からとれる化粧水
◎好きな香水と使ひ方（八婦人）
◎夏姿を引立たせる流行帯止
◎胃腸によい粥代り榮養食物
◎食慾をそゝる美味しいお惣菜

關秀・調家 夏の繪日記 美麗色刷
◎夏の女の見苦しい點（六名士）
◎魅力ある手の美・足の美
◎繪入人のからだ漫話（正木不如丘）
◎お嫁さん縮尻話（生方敏郎）
◎私と或女との對話（久米正雄）
◎男の本心はこうしたもの（有島生馬）

流行してゐても感心せぬもの・廢つてゐてもよいと思ふもの
夏休みの注意で愛兒の成績をよくした三名家實驗談

道具なしで出來る夏向家庭菓子 三十種作り方
どこの家庭でも有り合せの道具で至極簡單に美味しく出來ます
手輕に出來て、經濟的で、而も美味しい家庭パンと菓子三十種の作り方、この道の大家諸先生が手にとる様に親切に發表いたしました。是非御試み下さい。

おでき吹出ものの民間療法
斯道の諸大家が經驗の上有効を證明された民間療法數種を公開、一大福音！

母乳の無い兒を太らせる秘法
母乳がなくて育てにくい赤ちゃんもまるまるとよく太る秘訣、醫學博士中島正徳先生の新研究

實用と裝飾を兼ねた夏の室內手藝七種
一寸した心掛けで手狹な部屋も涼しく飾ることが出來ます。手輕に出來る室內裝飾品のいろいろ

◎寫實小説 九條武子夫人（山中峯太郎）
◎家庭小説 綠の城（加藤武雄）
◎長篇小説 嘆きの都（中村武羅夫）
◎諧謔小説 嫁取婿取（佐々木邦）
◎愛國美談 天草少年錄（佐々木味津三）
◎新作小説 八人女（村上浪六）
◎時代小説 緋薔薇（三上於菟吉）
◎家庭悲劇 綠衣の聖母（長田幹彦）

この外活記事澤山 定價五十錢（送料三錢）
東京本郷（振替東京三九三〇番） 大日本雄辯會講談社發行

平安南道

電氣統制は近く解決せん

松井平壌府尹入城　當局の諒解を得

平壌府の電氣統制問題は平壌府と電興會社側との意見が大體一致したので松井平壌府尹は長尾會社長と共に入城、又電興會社の吉田社長も入城し目下遞信局や内務局と折衝中の問題および此の問題につき協議中である、なほ平壌府の企圖した電氣統制案は現在平壌府内における三十キロ以上の動力は電興より直接提供してゐるが三十キロ以下の動力および電燈は府で提供し電力提供上二途に別れてゐるのでかくては種々統制上不便多しとの立場から平壌府で三十キロ以上の動力提供も府に買收せんと計畫したものである、目下本府に買收の内容を説明しその諒解をもとめかつ又起債の件などにつき折衝中であるが近日中に解決のはずである

英軍艦來る

十七日鎮南浦へ入港

英國支那艦隊所屬軍艦二隻は十七日午後一時半鎮南浦へ入港五日間碇泊し乘組員はその間平壌府を觀光することとなつたが池田府尹、[illegible]署長、中村[illegible]商[illegible]等は同艦を訪問歡迎の意を表したが京城駐在英國總領事は出迎へのため十七日朝來平した、府では日英親交の意味で廿一日午後三時より同艦乘組士官五十名を公會堂に招き茶菓の饗應をなすはずである（鎮南浦）

期成會委員會

鎮南浦築港期成會では十七日午後二時より公會堂において實行委員會をひらき河村會頭、[illegible]等より先般出城總督府要路訪問の結果をきゝ昭和製鋼所問題につき懇談し午後四時散會した

商議聯合會出席者

鎮南浦商工會議所では十七日午後四時より役員會を開き廿六日京城において開催の全鮮商工會議所聯合會出席者の人選を協議したが河村會頭[illegible]が出席提案[illegible]を出席せしむる事に決定四時半散會した

合財袋

◇…七月十五日現在平壌組合銀行預金、貸出殘高は預金定期預金三、八四六、九九三圓當座預金一、二六八、九六八、六八六圓特別當座預金一、八四一、六七八、七三八合計八六三六、三四六圓貸出金貸付殘高座預貸越四七、五四八圓割引手形二、四八四、五六四圓荷爲替手形四二二、六八二合計一一、三七〇、五九〇圓（銀在高合計六六七、二八〇朝鮮殖産銀行支店總裁貸出金四、四一四、六三七洋拓殖株式會社支店貸出金一一七八七、七五〇

◇…順川警察署管内における水害は殷山面外の田畑百二十町歩、同流失五町歩、作物の被害見込み五千三百圓、道路損壞件數二百二十件、橋梁堤防の破損六ケ所、順川水利工事損害約一萬圓、平元線道工事損害第二工區八千圓第七工區三千五百圓、殷山水利工事三千圓流失家屋は四戸

◇…順川公立普通學校に併設の順川公立農業補習學校の開校式は十八日擧行

◇…製鍊朝鮮支店では十七日

古邑驛前に郵便所

定州郡古邑は京義線古邑驛の所在地で著名な米の産地であるが、大規模の市場があり奥地も廣く物資の搬散極めて盛んで郵便の利用も從つて多い所であるが隣接地たる定州まで三里十一町あり通信に非常の不便を感じてゐたがいよいよこの地に郵便所を新設される事となり目下準備中である

平安北道

新義州の防水會議

萬一の場合を考慮して

新義州署では十七日府内各官廳の長を集め防水會議を開催した、新義州府は大堤防が出來たとはいへ市街が水面より低いので何時危險を見るかも知れないといふので避難救護方法等を詳細協議した（新義州）

◇…大同郡[illegible]以下七名の表彰式を擧行

ケ年以上の勤續者[illegible]金月仙（二六）の放火事件は無罪の判決を受けたが同女が[illegible]されたのは拷問を受けた旨の自白をした旨女の[illegible]に渡したので平壌[illegible]では由々しき問題であるとなし十七日的確の結果非常の調査をすることになつた

批峴牛市場

容易に解決せず

義州郡批峴の牛市場問題は東西兩派とも未だに紛爭をつゞけ義州警察署で[illegible]調停してゐるが東側が是か西側が否かをさきに東側から提出された[illegible]を側に決定したのであるが西側が[illegible]にいつまでも思ひ切らぬので容易に解決しないのである（新義州）

奥原巡査屍體發見

水泳のため溺死した平北龜城署詰奥原巡査の死體は十五日午後三時頃約二里の下流で發見された（新義州）

豫見するに至らずやむなく[illegible]各戸につき調査をなしたる結果隱くなかれ電力の盜用をなしおれるもの頗る多數を算しきは十數戸の[illegible]をなしたる所に五十燭の電燈を用ひ更にコードを取つけ五十燭光の電力を盜用し居りたるものもあり、これが爲に故障を發見したるのなることを發見した、然るに會社においては頗る迷惑なる措置に出で、これが措置を見合せ規定に基づき料金の警告を要求したるもあるのは七十餘戸に上りたるものさへある模樣であるが、しかもこの[illegible]にさへ應ぜず料金を支拂はざるため[illegible]の供給を中止し相當手續きをなすべく協議中である他人の迷惑を顧みず自己の利益の爲にかくの如き行爲を敢てし寛大なる會社の措置を掴みこれに應ぜざるが如き者に對して司直の制裁にまつの外なく重要なる點にある有識階級の者であるに至つては沙汰の限りである（沙里院）

於之洑理事選擧

安永氏當選

問題の於之洑水利組合理事選擧に關する臨時總會は豫定の通り十七日午後二時沙里院郡廳に於て開催したが定刻までに各方面から参集の會員は一千九十四名の多數に達しさしもに廣き會場も忽ちに溢るるの盛況を呈したまづ總會長李[illegible]氏開會の辭を宣し經過報告をなしていよいよ理事の選擧にかゝりどうぐ騷りをなすこと約一時間にして、やうやく投票終了、即時開票の結果[illegible]主任安永[illegible]氏一千十五票の大多數を以て當選拾手裡に午後五時散會した（沙里院）

なる[illegible]に立ち至り[illegible]に[illegible]する時は[illegible]に[illegible]する設備を要し又入院費において多大なる損失を來たすをもつて如何に[illegible]の際といへども[illegible]の工事にありては中止等の擧に出づる事萬々あるまいと[illegible]してゐるたゞ沙里院道立病院のみは沙里院地元における[illegible]の[illegible]にまり遲れたる[illegible]に工事着手を見ざるも工事材料の一部たる[illegible]三十五萬個を[illegible]に注文し[illegible]を[illegible]における[illegible]中止の[illegible]もあるまいとこれも大して[illegible]しをらざるもの丶如くである

ふ[illegible]所に立ち[illegible]をあらずわれ等の[illegible]て今日この[illegible]の[illegible]をなしたのであると語るその言葉の中にはたしかに[illegible]の[illegible]の閃きあるかよふことが出來われ等一行は土地の[illegible]の二、このうちはしき[illegible]市民の[illegible]・[illegible]同一致による土地の[illegible]に[illegible]を掘ひ[illegible]ある多數の有[illegible]に送られて[illegible]に向つた。

黃海道

電氣盜用

お歴々が

公衆の爲めに徹底的取締れ

[illegible]州における[illegible]は數ケ月前から故障續發し數日前の如きは[illegible]しあたはざりしとすらあり[illegible]會社はその原因が[illegible]に[illegible]に[illegible]にあるものと思料し全力を擧げてこれが調査に從事したが遂に

財政緊縮と土木建築事業

大した影響なしと案外樂觀の態

有[illegible]内閣の財政緊縮は[illegible]の土木建築工事に如何に影響するかを見るに昭和十四年度における道[illegible]要な土木工事および[illegible]の土木建築事業は

一、一二等道路[illegible]工事費五萬五千圓（前年度八萬圓）（地元の[illegible]工事）

二、平壤[illegible]道路工事工事費四萬圓（前年度八萬圓）（地元[illegible]）

三、平[illegible]道工事費三十一萬三千圓（請負工事二件直營工事一件）

四、[illegible]港修築工事工事費五十萬圓（直營工事）

五、延安[illegible]工事費四萬四千圓（請負工事）

六、二等道路[illegible]工事費四萬圓（請負工事）

七、[illegible]郡[illegible]工事比工費一萬三千圓（請負工事）

八、[illegible]工事費三千圓（請負工事）

九、[illegible]立[illegible]新築工事以上の九件であるが道當局は緊縮方針に工事着手の時期をとゝのへ一、二三三件の土木工事は年度初頭にすでに五分通り出來上がり今更工事の中止繰延等全然不可能の狀態にあり又以上の[illegible]の[illegible]についての[illegible]、道路工事、建築工事はそれぞれ[illegible]の[illegible]又は[illegible]の[illegible]をまつて六月下旬より七月六日までに[illegible]工事として着手し[illegible]は二ヶ年にわたる[illegible]で[illegible]であり[illegible]に中止又は繰延べする事も困

南鮮の旅（二）

全鮮記者團に参加して　海州支局　上村生

◇…鳥致院

列車が十日の朝七時京城驛に留いた時には一行のものは皆眼をさまして[illegible]から[illegible]でた。食堂車で一杯[illegible]けながら[illegible]に花をさかせてゐるうちいつの間にか目的地の鳥致院に着いた[illegible]には[illegible]長をはじめとし[illegible]組合長、白井[illegible]、[illegible]、日下部[illegible]の面々が出迎へて丁寧に市內を案內して下さつた一ヶ年[illegible]を[illegible]に一つもなき[illegible]の工場は我[illegible]に一つもなき[illegible]ていかにも珍しく見られた、白井[illegible]は百五十の女工と五六十名の人夫によりて年[illegible]の[illegible]を[illegible]すると、その[illegible]により[illegible]大なりとはいへないがこの工場を白井[illegible]さんが一個人にて經營し、しかも一厘の[illegible]なくして[illegible]に[illegible]を[illegible]せられる[illegible]努力と事業的手腕には敬服せずにはをられなかつた。土地の[illegible]として最も盛んなる[illegible]の[illegible]もわれ一行の參考とするところが多かつた。[illegible]、白井[illegible]、[illegible]の[illegible]は[illegible]前の[illegible]しき[illegible]で開かれたが共[illegible]とけたる[illegible]には一行は大いに[illegible]した鳥致院は[illegible]に[illegible]ある[illegible]にて、地の利を[illegible]たること恰も[illegible]における沙里院の如く共に[illegible]の呼ばれる[illegible]である。たゞ沙里院は[illegible]の[illegible]として知られ[illegible]に[illegible]を以て[illegible]とし[illegible]一致の[illegible]に[illegible]が鳥致院は平和の内にしかも[illegible]ある都市として知られ一致[illegible]以て[illegible]の[illegible]をはかるみゆえに沙里院の[illegible]を[illegible]として今やまさに[illegible]の[illegible]

女房逃げ出す

平北[illegible]郡[illegible]は二十日ほど前に[illegible]の[illegible]の美人を[illegible]受けて女房としたが去る十六日夜[illegible]は[illegible]まらず[illegible]州に逃げて來たのを追ひ來たり是非に歸宅してくれと[illegible]んで連戻つたが[illegible]の[illegible]に[illegible]あれと[illegible]は女を[illegible]してゐるが[illegible]にもつれが[illegible]けないで困つてゐると（新義州）

南川から

◇南川學校組合議員二名の補缺選擧は八月十九日午前九時から[illegible]所たる[illegible]上に於て開始さる丶事になつた

◇目下之が[illegible]は全く五里霧中であるが官吏側で表として矢島[illegible]又[illegible]民間側として[illegible]の諸氏が擧げられて居る[illegible]である

◇來る二十二日から[illegible]道[illegible]場修[illegible]の[illegible]に[illegible]六名總動員の下に[illegible]する

◇七月十五日[illegible]から[illegible]したる[illegible]は[illegible]二百六十八枚第二回は[illegible]るが昨年六百枚に比し本秋は[illegible]の[illegible]を[illegible]て約八百枚強に上る[illegible]である

◇南川[illegible]管內[illegible]の[illegible]數量は目下[illegible]上つて居るが[illegible]一千三百五十枚[illegible]斗九升[illegible]外約一石を撒布した

咸鏡北道

咸北雜俎

◇步兵第七十三、七十六聯隊では實彈射擊を[illegible]十七、十八日は七三聯隊十一中隊十九、廿日同十中隊で[illegible]射擊場附近にて行ひ十九日七六聯隊[illegible]七日同隊二、四中隊三笠山[illegible]風島附近にてそれぞれ[illegible]

◇[illegible]在郷各部隊より選抜者に[illegible]講習をなした教官は[illegible]校教官小池少佐である一行は十六日午後四時羅南發會寧に赴き十七、十八日兩日同地にて[illegible]

◇咸北道では道內[illegible]學校教員[illegible]講習會を八月三日より二週間鏡城農學校內に於て開催する

◇本道普通學校卒業生を訓練する各地訓練所の指導者に[illegible]普通學校長の指導講習會を八月六日より一週間吉州[illegible]校に於て開催する

◇道警察部に於て過般執行せし醫生受驗者の內合格免許狀下附されしものは朱乙溫面大[illegible]、[illegible]の兩氏

◇[illegible]港修築工事起工式は二十一日擧行の筈であつたが都合により延期する事となつた

◇勤務演習召集將校一名下士一名兵卒十名計十二名は去る十日午前九時工兵第十九大隊に入營した

◇會寧工兵第十九大隊では去る十四日の日曜休日を利用し將校下士卒總出にて會寧面會山陸軍々人戰病死者の墓地の除草を行ひ丁度御盆に相當するので引續き中隊毎に參拝し供養を行つた

京畿道

近代水泳を語る

木村選手

仁川敎育會體育部の招聘した日本水泳選手木村貞雄氏の水泳講習は夜仁川公會堂において[illegible]の上新聞記者團に語る

近代の水泳競技が比較的短距離の講習に赴くことになつてゐるのは近代水泳の傾向について木村君は語る

選手は背泳を得意とし記錄は百米背泳において一分十五秒五分の一日本記錄は入江選手の一分十四秒フラツトである。因に同君は廿日

の競泳になつたことは身體の細長を並に強健を圖るには短距離の競泳を行ふから長距離において必要なる有勢の所で游泳など可能のことである近來は千五百米位が最も長距離である―

雨天のため十五、六兩日は講習を中止したが十七日午後二時より月尾島プールにおいて講習を行つたが講習者は市內各學校敎員をはじめ五十名に達し盛況を極めた（仁川）

全羅北道

湖南豫選組合せ決定

勝頭戰は廿日午後四時から裡里球場で擧行

わが社主催全鮮野球爭覇戰湖南大會は來る廿、廿一の兩日裡里球場で開催するので出場チームは全州、木浦、全州、光州、裡里の五チームでこれが組合せ抽籤を十七日裡里郡廳で行つた結果左の如く決定した（裡里）

一回戰

A 裡里—木浦　廿日午後四時

全州、裡里、光州不戰一勝

二回戰

B 全州—A ノ勝者　廿一日午前九時

C 光州—裡里　廿一日正午

決勝戰

B ノ勝者—C ノ勝者　廿一日午後三時

（出場者）未定

光州	1 川崎 2 本田 3 賀本 4 [illegible] 5 [illegible] 6 [illegible] 7 [illegible] 8 [illegible] 9 [illegible]	林、村中、志木、鍋、金、酒井、朴、江口、坂田	
木浦	1 2 3 4 5 6 7 8 9	藤井、浅野、栗木、中村、木下、森本、井川、中本、木村、木田川	
全州	1 2 3 4 5 6 7 8 9	主、[illegible]、尾下、[illegible]	
裡里	1 2 3 4 5 6 7 8 9	中島、尾、佐中、大村、山尾、上藤、村田、兒島、大林	

慶尚南道

全市に防疫戰線を布く

ますく擴大する釜山の腸チフス

釜山の腸チフス患者は十七日正午までの現在百六十五名に達しこの數は先月來の二十名平均の發生率を示し同府の衛生課でも想像以上に擴大されて來た、當局では之れが防止について既報の如く同府衛生部を設置して活動をしてゐるが依然猖獗を極める狀態でいよく擴張る事となり警察醫一名に巡査二名を配し、各班とも組織的に戸別的巡回を行つて病菌の發見と罹患者の調査を行ふことになつた

患者を隱蔽するな

釜山の全市に蔓延して來たチフス患者の發生は日をおふて增加し事態は容易ならぬ有樣となつたが右について長尾衛生課長は語る

現在までの狀態は何時終熄するかわからぬ實狀であつて病菌の潜伏も案外にひろがつて居るから油斷することは出來ない罹患者の發生を隱蔽する傾向が著るしい事實であるこれではいくら當局が一方に於て必死になつてチフス退治に全力を注いでしまふからも後から折角の防疫も水泡に歸してしまふことになる多數の府民に迷惑をかけるのみであつて困つたことである、これは當局として、官府民の自由に疑はしい者が出た時には一刻も早く報知をして貰ひたい要望である[illegible]するとか或は[illegible]することは却つて危險に陷入るものであることを反省し官民一致して釜山を此の脅威の[illegible]から脱せしめる唯一の活路である（釜山）

官鹽着荷

[illegible]の如く[illegible]

新事業の進行見合せ

桑原府尹から注意

緊縮政策の趣旨を體した釜山府では本年度の新規事業である下水改良工事と府營住宅の新營とは國費府費[illegible]の補助金があるに大きな[illegible]をもつて[illegible]としては[illegible]のは當然のことであり府としては最も緊要かつ緊急なる事業である以上當局の考へもかみがなくなるだけ工事の中止は大打擊である府は十七日總督府より[illegible]するやう直に關係事業の主任に對しこの際一切その進行を見合すやうに注意するところがあつた（釜山）

卵代を詐魔化した男

近く送捕されん

釜山[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]代金一二千百餘圓（三千圓は誤り）を詐魔化しそのまゝ姿を晦ました事件については目下當局にて行方を搜査中であるが犯行は同人が[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]より[illegible]にわたつて[illegible]であつたが去る[illegible]

慶尚北道

砂防工事は繼續か

今更中止は不可能

慶北砂防工事は[illegible]たる[illegible]をもつて總工費四十五萬圓をもつて六百三十町歩にわたり施行中であるが政府の緊縮方針によつて今後の繼續が出來るかどうかを危ぶまれてゐるが同工事は器具機械購入費十五萬圓を除きすでに十四萬圓を支拂ひ總面積の四割七分の進捗を見てゐるのであるが今直に工事を中止するか如き事があれば今まで出した十四萬圓の工事も無になるので今更中止される様なことはないと當山林課では[illegible]外樂觀しをしてゐる（大田）

緊縮の對策協議

十七日總督府で

政府の行政整理方針に對し朝鮮は他の事情をことにする關係上、この整理から除外して欲しいとの氣勢をあげるべく京城商工會議所から全鮮の商工會議所へ檄を飛ばして結束をかため運動を行ふことになつたが大邱商工會議所では十七日午前十時から商工會議所會議室に臨時評議員會を開き對策を協議し同十時半散會した（大邱）

第二取水口漸く開く

但し相變らず時間給水

大邱の上水道は慶北道衞生課の指示によつて十六日から第二取水口を開ひらいたが新川取水口附近に頭

晉州から

◇七月十四日の晉州金融組合の臨時總會で、定款改訂の骨子とも云ふべき「總代制」を多數決で葬り去つた

◇滿川に論議を行ひ激しき舌戰の役員が自ら陣頭に立ちて反對意見を述べ、採決に當つては初め[illegible]側は役員も組合員も一齊に否決に贊成したのは面白い現象であつた

◇新舊選出の理事は七月二十七日に行はれる筈であるが、西園[illegible]、[illegible]、[illegible]、伊[illegible]、竹本、宮本の七氏は再選し、[illegible]上村、[illegible]の三氏だけ再出馬に決した

◇新顏の出馬決定は、持田省三、[illegible]島智吉、古川會一、谷口秀雄の四氏で、[illegible]川[illegible]、鍋田[illegible]郎の兩氏も[illegible]の推[illegible]み難く結局出馬に至るものと見られて居る

◇官邊側では高尾晉州の川村敎諭教育[illegible]より推され、法院支廳よりは[illegible]監督[illegible]又は丘[illegible]分局主任[illegible]の[illegible]より出馬すべしとの噂あり、結局定員より一名の超過にて大激戰を演ずるに至るものと豫想されて居る

兵事々務檢閲

[illegible]州[illegible]

兵事に於ける兵事々務檢閲のため二十一師團司令部附[illegible]佐は十五日來潮、潮州署において十六日午前八時より[illegible]課長の兵事事務に關する報告あり次ぎ[illegible]につき事務の[illegible]に[illegible]、[illegible]の兵事[illegible]に關する[illegible]に[illegible]ありて午後四時終了した、[illegible]における[illegible]は成績比較的良好であつたと（潮州）

忠清北道

郡部の大異動

十五日附發表

忠北では山本官房主事道[illegible]清州[illegible]の後任を警察部[illegible]が[illegible]島本[illegible]一氏山本氏の後任[illegible]を以て十五日附[illegible]ひて主事心得となり更に十五日付[illegible]をもつて左の如き郡部の大異動が發表された（清州）

七月十二日附

命知事官房主事心得　道屬　島本[illegible]一

任總督府道警部補[illegible]

同十五日附

命沃川郡在勤　郡屬　吳完洙

命內務部土木課勤務　同　三浦秀彥

命堤川郡在勤　[illegible]　[illegible]

命丹陽郡在勤　道屬　板本外吉

命忠州郡在勤　同　韓[illegible]

命永同郡在勤　同　山內虎雄

命槐山郡在勤　同　趙[illegible]

命堤川郡在勤　同　李[illegible]

命丹陽郡在勤　同　柳[illegible]

命槐山郡在勤　同　金[illegible]

命鎮川郡在勤　同　三好[illegible]一

命清州郡在勤　同　佐藤[illegible]

命鎮川郡在勤　同　金[illegible]

命忠州郡在勤　同　下條[illegible]

命永同郡在勤　同　西川帆平

命陰城郡在勤　同　尹[illegible]

同沃川郡在勤　同　宋[illegible]

命報恩郡在勤　同　前田忍

命丹陽郡在勤　同　李萬[illegible]

命鎮川郡在勤　同　長谷川正巳

命永同郡在勤　同　郡千[illegible]

命槐山郡在勤　同　李[illegible]

命內務部土木課勤務　同　長島弘展

命沃川郡在勤　道屬　吉田[illegible]次

命鎮川郡在勤　同　殷[illegible]

命內務部會計課勤務　同　延[illegible]

　　三宅[illegible]夫

任郡屬　給十一級俸　命永同郡在勤　郡技手　柳原[illegible]

任郡屬　給九級俸　前田忍

任郡屬　給十二級俸命報恩郡在勤　金完鎬

任郡屬　給十一級俸命忠州郡在勤　柳[illegible]

　給十一級俸命沃川郡在勤　李英[illegible]

た事件から犯罪の發覺をおそれて姿を消したものである、かつては選擧會より六千圓の[illegible]があり、今[illegible]のため[illegible]長である竹內[illegible]部長は[illegible]について考究中であるなほ犯人[illegible]の行方については種々[illegible]を[illegible]られて居るが最近同人は[illegible]に[illegible]の[illegible]で[illegible]中[illegible]に[illegible]ねて居た[illegible]があり[illegible]よりひそかに手紙を寄せたことまで[illegible]したので近く逮捕される見込みである（釜山）

繭買殺し巧に逃げ廻る

大膽にも妻の家に立寄り悠々と妾を晦す

慶北[illegible]郡[illegible]の[illegible]に[illegible]で昭和[illegible]年[illegible]したる[illegible]は繭買殺しの犯人金[illegible]（二[illegible]）の搜査については慶北道警察部は道內各署に通知し水も洩らさぬ警戒網を張り搜査してゐるが、大膽な犯人は逃走後郷里に立寄り妻の家で朝鮮酒を買ひ飲み悠々と何れにか姿を晦ましたこの落ち[illegible]つた態度には今更ながら[illegible]も驚いてゐるその後の犯人は逃走後一週間以内なる[illegible]は犯人[illegible]に[illegible]に突破し巧にのがれ十五日には永川に姿を現した形跡があり、永川に潜伏してゐるものとして八木道[illegible]は十六日夜永川に急行し、永川警察署へ搜査本部を置き專ら永川郡を中心に慶州[illegible]城[illegible]各地を搜査することになした

大邱へ入込む？

大邱署緊張す

犯人は十五日永川に逃げ込んだ形跡あるが同人は日頃觀念に巧であるる處から[illegible]な網を張つてゐる事をさとり[illegible]して[illegible]を出で[illegible]から[illegible]に入り込むのではないかと[illegible]から[illegible]一方大邱署では犯人の知己友人が多數大邱にある[illegible]大邱に來るものとの目星をつけ十六日來嚴[illegible]の警戒を示し大活動をなしてゐる

（大邱）

府營問題知事へ陳情

大邱府協議會はさきに水道[illegible]を山崎府尹に提出したが更に[illegible]十時から[illegible]十二時間に[illegible]するにとどまる位のものであらう

[illegible]染病患者が發生したので大邱の上にも大事をとり給水制限を行つたが水害により[illegible]水管に土砂がつまりこれを取のぞき[illegible]をとるまでにはなほ一兩日を要すべく二十日頃給水する運びに至るべく[illegible]してこれによつてもなほ給水制限はせねばならず現在の給水七時間半を十時間乃至十二時間に延長するに

十七日午前十時二十分大邱、小川鷲川、立木、[illegible]村、立木の七[illegible]部長、[illegible]長[illegible]を訪ひ藥山內[illegible]氏は道[illegible]に今回知事を訪ひ[illegible]に[illegible]し今回[illegible]は[illegible]に[illegible]して解決せねばならぬ[illegible]に[illegible]して陳情したが[illegible]よりも[illegible]に[illegible]ある、これまで[illegible]に對して[illegible]でからぬ[illegible]を[illegible]や[illegible]も[illegible]いてゐないから[illegible]の[illegible]において考慮したいといふ意味の口吻であつたので[illegible]はむなしく[illegible]げたと（大邱）

[illegible]方に同[illegible]所在[illegible]有[illegible]と[illegible]に[illegible]の[illegible]を組織し[illegible]名に對し[illegible]を[illegible]し[illegible]百三十名に[illegible]主[illegible]長に[illegible]され[illegible]に[illegible]の[illegible]する[illegible]を[illegible]り[illegible]するに[illegible]に[illegible]すると[illegible]三十八[illegible]の[illegible]により六十三名の[illegible]に[illegible]がその[illegible]は本年一月より四月まで四ヶ月間に六百枚この價格一枚平均四十錢で總額二百四十圓に達しその後の[illegible]一[illegible]民[illegible]者は[illegible]からといふ意味の[illegible]を[illegible]す[illegible]の[illegible]たるの良[illegible]を示し[illegible]は[illegible]その[illegible]んである（[illegible]）

忠清南道

大田捷つ

對城大戰

滿鮮遠征の京城[illegible]野球部は十七日[illegible]球場にて小[illegible]運動具店の後援にて午後五時[illegible]判の下に清水工務所長の[illegible]（球）木坂、神山（[illegible]）三氏[illegible]やかな始球式にて城大先攻にて開始し兩軍とも四回までは[illegible]にて推移し五回大鐵は山本ゴロに出でたる後武久遊ゴロ、[illegible]の死球で[illegible]田又死球に出せて[illegible]し敵失に乘じて三[illegible]を先取し[illegible]を[illegible]せしめ更に六回において城大[illegible]、坂木死球に[illegible]で[illegible]遊ゴロで[illegible]となり[illegible]三[illegible]後上田の[illegible]打にて一點を得たるも後援なくその後兩軍得點なく遂に三Aー一にて大鐵軍快勝した時に七時四十分（大田）

扶餘郡模範青年團

扶餘郡[illegible]面[illegible]里に[illegible]の[illegible]が昨年十[illegible]月頃[illegible]にあつたが[illegible]の[illegible]を[illegible]し[illegible]の土地であるが[illegible]の[illegible]の[illegible]ながれ[illegible]の[illegible]を過ぐれば[illegible]その[illegible]に[illegible]の[illegible]た[illegible]の[illegible]に[illegible]の[illegible]氏および[illegible]氏は永らく[illegible]界に[illegible]を[illegible]じたがこれが[illegible]の

普校生續々退校

旱雹害に祟られた義城

數年來打ちつゞいた旱害、それに先般の降雹に不況のドン底に陷つた義城郡では生活の不安から普通學校兒童がぞくく退學を申し出てゐるが現在四年の生徒にしてもこの[illegible]な生活を營んでゐるだけに學用料を納附することも出來ず授業料は[illegible]校[illegible]に少からず打撃をかうむり[illegible]の四普[illegible]校にしても[illegible]にわたつて督促するも[illegible]入れず[illegible]者は三百十七名でこの[illegible]は六百八十五圓七十錢あるなは[illegible]は一ケ月[illegible]である（大邱）

强情な男

大邱府[illegible]町二丁目[illegible]（[illegible]）が十六日午後十一時[illegible]から[illegible]で[illegible]の[illegible]をきかず[illegible]らんと

プールは夜間も開場

大邱府の[illegible]と[illegible]のプールは[illegible]來してゐる[illegible]で一日八百名から一千名といふ[illegible]な狀態で昨年の水泳大會當日の人氣に匹敵してゐるが府ではこれに鑑み[illegible]午後六時までとなつてゐるものを午後十時頃まで延長すべく目下夜間照明の[illegible]とし[illegible]の取付その他の施設を行つてゐるが多分二十一日の水泳大會を終り二十二日から夜間開場の運びに至るであらう（大邱）

公會堂地鎮祭

大邱府の[illegible]大典記念の[illegible]工事は[illegible]組で[illegible]いよく工事に着手することになり二十一日地鎮祭を行ひ直に着手することになつた（大邱）

大田から

◇…大田郡農會では十八日より郡農事[illegible]にて三日間[illegible]講習會を開催すべく[illegible]は指導員並に[illegible]員約十五名の筈

◇…大田實業協會の定期總會並に第三回[illegible]役員の表彰式を二十日午後二時より大田小學校で擧行する

◇…大田面協議員に四名の缺員を生じ面制施行規則第六條の五に基づき補缺選擧を行ふべき[illegible]を生じ居るが[illegible]二ケ月位の[illegible]に過ぎずは僅々二ケ月位の議員に過ぎず煩雜と經費關係も有り[illegible]は補缺選擧を行はぬ事に決した

◇…大田高等女學校では十七日午後一時生徒の料理になる圖○の試食會を開催した上井[illegible]坂田學校長の挨拶あり直に職に向ひ養地改論の獻立と指導になる山嶽の珍味に舌をならしつゝ二時半和氣靄々裡に散會した

◇…大田高等女學校では二十八日同窓會を開催

◇…更に同校では八月一日より十日まで馬山で海水浴を開始する

◇…大田遞信局では今回同局架物の一般を統計的に集録したる局勢一覽と云ふ小冊子を刊行遞信部內は勿論市內の需信力多き主なる向へ配付した

京城通信

大建築物

京城　一記者

京城電氣會社の屋上に立つて見た。記者としては[illegible]の眺望であつた。延べ一千五百坪といふ六層樓なれば大へん[illegible]なものである。京城においては準[illegible]會社として[illegible]大といはなければならぬ。

×

今太平通りに土地改良會社が新築中であるがこれも可なり[illegible]大である。次ぎは三越が大[illegible]建築物の一として出現するはずになつて居る。朝鮮銀行もまた新築を急ぐ必要がみとめられて居る。その他は……

×

その他に新築されるであらうところのものに朝鮮火災のがある必ずしも朝火と限らぬが保險會社が何か一つデカいのをたてる時代がやがてくるに相違ないそれから大日本ビールのが永登浦工場建設の[illegible]京城にその事務所としてのビルヂングがたつかも知れぬ。その他は……

×

その他は朝鮮水電にその要なきこと金融と同じく昭和製鋼が敢然と朝鮮總督と同じからうせぬこと……

（十八日記）

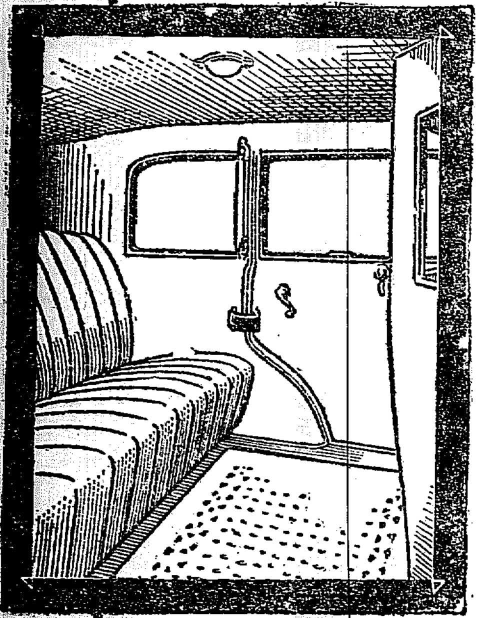
地方人事

◇…[illegible]一氏（朝銀大田支店長代理）十六日公州より着任

◇…[illegible]後利事務局長　十七日平壤步兵七七聯隊、電興會社、[illegible]を訪問の上同日歸任

新フオード タクシーキヤブ

品質優秀―室內廣潤―愉快―安全



今度初めて我國の市場に正眞正銘のタクシー用自動車が紹介されました　夫は新**フオード　タクシーキヤブ**です。

車室は全然タクシー用に適應する樣設計し製作したもので決して普通の乘用車を改造したものではありません。卽ち此車室は他の**フオード**乘用車のものよりずつと大きく、從つて後部座席も廣々として居ます。客室と運轉手室とは上げ下ろし式の窓が附いた丈夫な間仕切で隔つて居り、折疊み式の補助席や特別な荷物置場が設けてあるのも便利です。

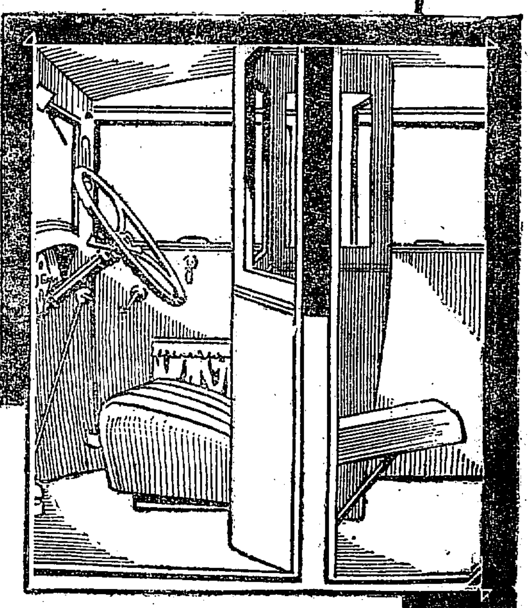
風除けは勿論、客室の窓硝子は全部粉碎飛散しないトリプレキス硝子ですから乘客は頗る安全です。

又タクシー車は自然無理な仕事をし勝ちですからタイヤは三〇吋×四吋七五の特別大型のものを使用して居ります。

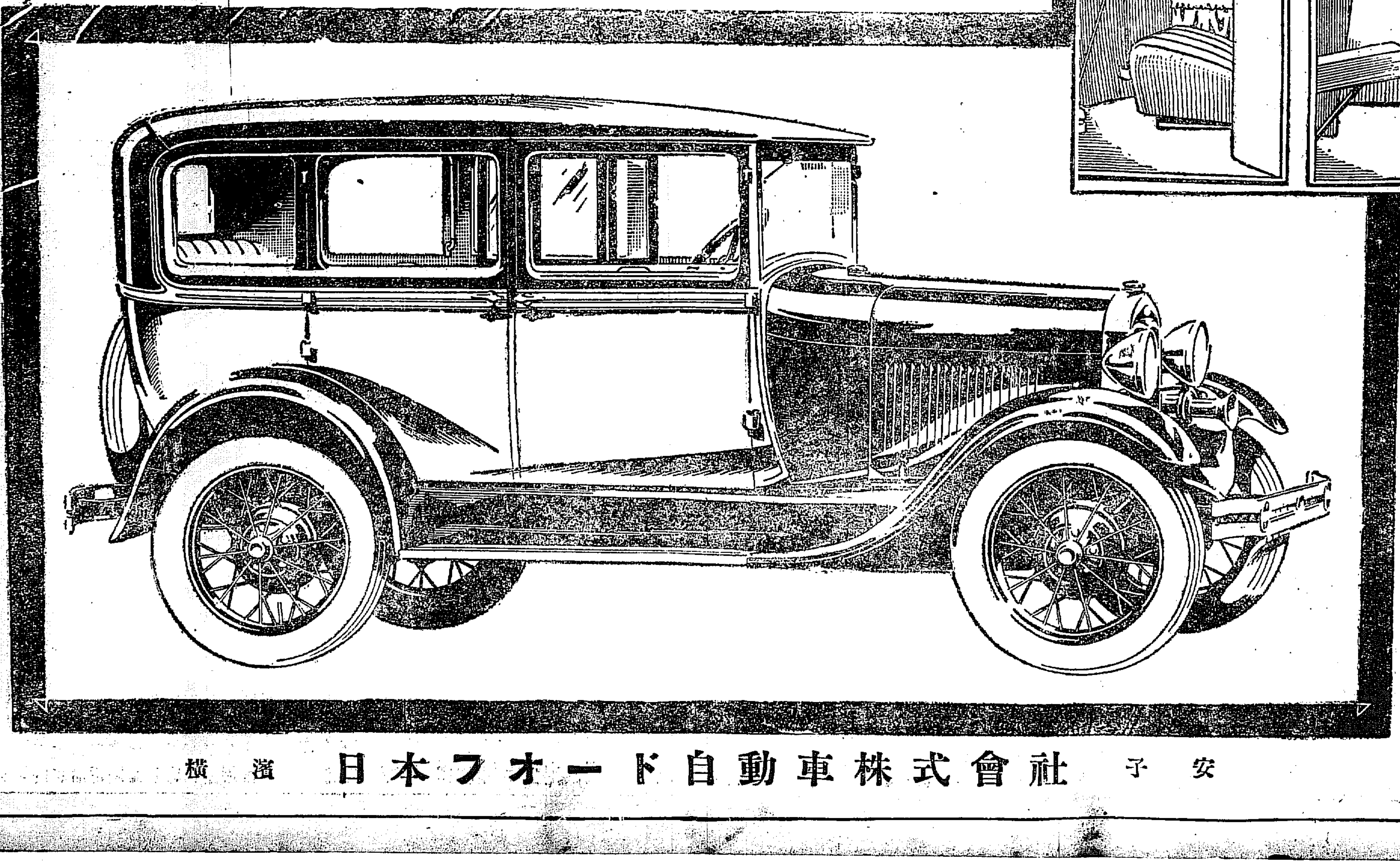
此樣に凡ての條件が揃つて居りますから、商賣の大小に拘らず苟くもタクシー業を營んで居られる方々には正眞正銘の此新**フオード　タクシーキヤブ**をお奬め致します。

優美な外觀――既に定評のある**フオード**車獨得の品質――簡單で經濟な四氣筩。

あなたに利益を捧げるものは此新**フオード　タクシーキヤブ**以外にはありません。



新フオード
タクシーキヤブ
定價　金參千五百參拾圓也
（豫備車輪、タイヤ、前後バンパー附）
（京城渡）



横濱　**日本フオード自動車株式會社**　子安

戀人を慕ふにも似た已み難き思ひで
……内金剛の一日……(三)

川上喜久子

明鏡臺

松葉のこぼれしく山徑に、淺みを透してさんさんと降りそゝぐ陽の光りと、左手の深い谷のずつと彼方に流れる谷川の潺湲たる水音とが奇しくも私の內部で交錯し合つてしまつて、もはや光と音との區別すらわからない。光にしろ音にしろ一瞬の動搖するものは一様に音韻を合せながら深山の靜寂を發してゐる。

『あら、おだまきが……』

一行中の花形岩崎夫人が、合奏中不意に加はつたサキサホーンのやうに極めて音樂的な調子で折々言葉をはさむ。それが少しも山の靜寂を亂さない。この人は不思議な人だ、心憎いまでに頭の冴えた……昨日の初對面はどうやら戲らなかつたらしい——わたしは自分の物のいひ樣がガマのなき聲みたいに無風流に感ぜられてつい默しがちであつた。

睡れぬわらぢや、杖を風にしながらやゝゆくと、忽ち道はひらいて細い溪谷の間に出る。迦葉峰が頭上にそびえてゐた。

わたし達はまもなく眼鏡瀧の幽寂の中に身を置いた。まづ眼をひかされたのは、饒を立たやうな厚みを持たない、角のとれた方形の大岩が瀧の頭上に側立してゐる鏡だつた。閻魔廳にある淨玻璃の鏡と同じ形であるといふが、全くもし唯一人この岩に面向ひ立つたならば、過去の罪を一つ一つも一度ここで思ひだされさうな——そんなに思はれるまで神祕の色の深い鏡である。ゆゑにこの邊一帶を冥府地獄に擬らへ、黄泉江、牛頭峨、馬頭峨、使者峨、地獄門などいづれもそれに因んだ名を負はせてゐる。

小暗い黄泉潭をさしのぞくやうに白い木通（淺山さんぎやう）が突いてゐる。手折る人に案内の人『そこにさうしておいた方がいゝです、取つてはなんにもなりません』といふ。

潭の向側に、九八〇年前、新羅敬順王の王子麻衣太子が、父王の高麗に降るを潔しとしないで、世を逃れ麻衣を纏ひ草根を食しながら一生を送つた處と傳へられてゐる古びた石垣の城址がある。その邊は殊に愉快な感じを興へる。なぜまた世を厭ってそんな生活をする國の人が、多くの民を殺すことなくあくまで戰を避けしたんだらう——と理屈かまた戲をもたげた。結果から逆に見て理屈をいつたつてはじまらない。しかし、これは調べてみたら相當面白い材料をつかめるに違ひないとの興味を抱いて去つた

一人佇みて——(六)

角田不案

宙合樓

不老門をかへりみしつつ通るなり宙合樓に宿を訪ふべく

宙合樓の丹ぬりはさみし目もさむる若葉青葉のなかにひそめる

苔むせる石のきざはし眞上なる宙合樓をしばし見上げぬ

宙合樓の石のきざはしことさへぐ韓の人等と踏みつつのぼる

色彩の寶にげによろし宙合樓は若葉のなかにみともあかなく

宮闕守の裏の坂路下りつつ見るべきものは山吹の花

次つぎの石のきざはしのぼりつくし若葉の風にしばし吹かる

かへりみる若葉のなかに丹ぬり匂ふ宙合樓のその丹ぬりかな

丸太もてきざはし造る坂路にせまれる花は山吹の花なり

投資家【10】

Gギツシング作　葉山俊一郎譯

節一に彼は目をまるくし、その次ぎには笑ひました。私は彼以上に心から笑ふ人を見た事がありません。最後に彼はいひました。『なぜ君は無保になるものを許さなかつたのです？ね、君、僕は月曜の朝その繪を見よう、さうすれば僕達の用件はまとまりさうだ。』これは私をぎよつとさせました——彼が絶對に漏さないかしらと懸念したからです。しかし私に關しては一言も話さないと彼は約束しました。

『私は、月曜の午後までは倫敦に出られない、といふ意味の手紙を月曜日に倫敦へ出しました。こんな事をしたのは全くこれが初めてでした、でいひ譯の作り話を工夫しうる事はわかつてゐました。私はその日の殆ど全部を寢床で過ごしました。私は自分の臆病が自分のものゝやうな氣がしませんでした。しかしあの畜生をやつゝけたと思ふとやはり非常に滿足でした。月曜日の十二時に、私はディーン街での約束を守りました。クラウザーは來てゐませんでした。それで私は心配しふるえながら二三分間腰をおろしてゐました。彼が顔出した時彼は全く愉快さうでした。

『おい君』と彼はいひました。あの繪を三十ポンドで賣らないかね』『ではどうするのです？』と私はたづねました。『さうだなあ、うつてくれゝば君は僕に三十ポンドだけ拂へるんだ、そして僕は君に獨金融濟のために一死獨得しよう。今すぐ四十ギニー君に渡すから』私は躊躇しやうとしました。しかし驚きに出來ない程に躊躇してゐました。とはいへ一年間に三十ポンド返すといふのは私が一週を八シリングで暮さねばならぬ事になるのを見てとりました。『どうも拂へさうではありません』と私はいひました。彼は私をみつめました。

『ちやあよろしい、君に適當な事はすまいね、君。三十ポンドになるまで一週に一志銀貨を六つづつ拂ひたまへ。どう、これなら拂へるだらう？』そうだ、これなら拂へると思つたので私は同意しました。十分の後には用件は取りきめられました——私の署名は後日否認すれば安金に否認しうる程にぶるくふるえてゐました。それから近所の居酒屋で一杯やつてから、一緒にコベントリー街の方へあるいてゆきました。クラウザーは[illegible]の近くで待てゐました。

『私はあの畜生めの辯を明かしてやれるといふ心持よさを想像しながら、はつきりとした足音をさせて這入つて行きました。しかし奴さんはそこにゐませんでした。一人の下役を見つけたゞけでした。私は二時までに出勤しなければならないので、ぐずぐずしてゐる譯に行きませんでした。錢箱や紙幣で——金を拂ひました——そして傑の繪を小脇に抱てたずさへ去りました。私がはじめに見た時の枠と取り換られてゐたのは御諒です。手際ひ人は繪を包紙でつゝんでくれました。倖角で私は繪をクラウザーに手渡しゝました。『明日仕事がひけてから訪ねて來給へ。』と彼はいひました、『君ともう少しばかり話したいから。』』

京日詩壇（六月集）

佐藤清選

六月

京城　あさみ

子供達の赤い唇が
太陽の下でゴム毬の様に弾む
葉っぱが
私に媚びながら
なまぬるい風の中で
泳いでゐる
泳いでゐる

晝

私は六月の呼吸を
はだかの赤ん坊に感じた
私は六月の面を
新しい食器に見た

たんぽぽ娘

京城　松尾重行

河原の砂にかげらう燃ゆれば
咲き出づるといふたんぽぽ
そのたんぽぽを摘む少女
一筋の絹の傘です

華かならざる散歩

京城　敬館

下手糞な口笛に足を合せて
街の夜を行く
明き燈火をさけて歩む
ポプラー街路樹の下
長く延びた自分の影に驚くしめ
つてゐる
フトふところに手を入れて
心臓をさぐる

或る交響樂

京城　船崎總太郎

鳴り止まぬ鼓動に生きてゐる事を確め
にツとほゝゑむ
生の呻きか
死の騒音か
都會に
發鈴に
コーラスする
都會の壁
はるかにゆらくと
畏き叫をよぎり
生の惱みは行きつゝかれる
ロ々に謳される刹那の呻吟
大きく小さく高く低く
死の騒音はつきまとふ
黒い素足に、白い素足に

短詩（聰の門、鈴木芦閃選）

お茶入出のあしもとを犬つれなん　森内柚男
土洗はれた倒れ鍋蕨の白根に伸んで　泉秋羅
神は魚群の山香頭貫ひらく　鵬和
干貝の香　岩淵山興水
花畠ながあめの罌粟も生き鬱花　津田雪閃
明な蟲で飼ふ玉虫の雨降りつゞく

春風會（京城、祭雲選）

佗住の垣根に蔦くや賀ひ雑　雅奇
友訪ふは漁師詩きてお匯し見　天香
隣には種詩く降や日曜日　雲子
擲兵備が姿に似る種おろし　九起
種蒔や輪に持ち出す古瓢　霞夢
種蒔くかすかに日曜詩設　虎耳
種蒔で心の安き小雨かな　勝痛
種蒔の濟て嬉しき小糠雨　許夢
種蒔や國の富をけ蒔りつゝ　梅堂
ほがらか雞啼く空や種おろし　白陰
足擲に肥し土なり種おろし　京山
種蒔やすみきる水に盛り　羽鮮
種蒔の去年の實のり噂設　都天子
種蒔や香の立つ土を踏て行く　孝子
種蒔や瑞穂の國の揺さなき　栗湖
わが住や花の種蒔く乳兆の庭　游鯉子
種蒔で五風十雨を祈りけり　ふ老
撒水やからけりりと種蒔く　鏡雲

延安句會（研雨報）

野踏りに蒔摘み居る女かな　吐思
隨処しあちこち熟れし苺設　杉川
脊の見に陽のあたり苺とる　研雨
張鍋に盛りし苺や背盛　木鳥
畑眺めの一とうね熟れ苺設　竹花
苺摘月下の樹に置去れり　不二郎
熟り來し官舍の苺きに見　森泉

石城吟社（京城、侍報）

対福陵前に寡居や城のほとり　侍
昔宴に日和定まる山の色　藤坂
山莊やゆらぎ秘愛の上浮く　古樂庵
山麓に畑園々と麥の秋　藤直

學藝界

◇ホトトギス（八月號）寫生俳話一則（虚子）寫生は先づ手近よりへ花發）文章寫生論（青邱）和歌の一觀的描寫といふこと（諸家）など

「戀鳴猿」その他（二）

通俗藝術協會　大山周三

呪はれた美姫（2）

王子は喜びの餘り、有頂天になつて、早速一頭の白馬を曳いて來て、姫君をこれに乘せ、共に夕暉にまぎれて落のびる事にした。

やがて、山を越へ、河を渡り、或る森林にさしかゝつたとき、勝誇りたる一人の山賊に出會つた。山賊は、騎上の美しき姫君を見ると、俄に惡心が起こつた。

突如、大刀を拂つて、王子の乘つてゐる馬の前足に掴つた。ハツと驚愕するひまもなく、王子は落馬して劍を失つた。

そのとき、姫君は猛然と怒りせ駿馬をふるはせながら、劍をぬき山賊に向つたが、よくみると、山賊は年も若し、王子に劣らぬ美男子であつたので、早くも心がかはり、直に山賊の眼を逃れて、自らの劍で王子を刺殺した。

山賊は大いに喜んで、姫君をつれていらうくと、その馬に跨らうとした。

すると、その途中で、一人の旅武者にあつた。

旅武者は、山賊の不審の樣子を見るや直にとがめた。

『見受ければ、高貴の姫君を伴つて申して、貴君はどこへ行くか』

『何をこのヘボクタ武士が、余計なオセツカイを申すな』

とて、互ひに爭ひ、劍をぬいて戰つたが、旅武者の方が、力も強く、容ばうも立派なので、姫君はまたも心がかわり、いきなり、山賊の背後から、劍を廻してこれを倒し、旅武者に心をゆるす事になつた。

姫君は、晴やかな浮いた氣持になつていまや若い旅武者と共に落のびやうとした。

そのとき、再び行く手に、威風堂々たる武士が現れて

『お前達はどこへ行くのか』と、二人をジツと睨めた。

姫君は、その男らしい武士を仰いで三たび心が變つた。

さうして、今山賊を刺した劍で旅武者をきつく、威風たる武士の前にひざまづいた。

姫君が秋波を送ると、不思議にも、件の武士は忽ちにして白髪の翁に變り

『この浮氣者奴ッ。汝の如き者は畜生となつて、一生懸に泣いてをるがよい。いや泣かしてやる苦しめてやる。それが天罰ぢや』

と命令された。

白髪の翁が、三たび手をふると不思議や、姫君の美しき姿は、白毛の尾のない猿となり、その顔は醜くなつた。姫君は思はず、わが身を顧みて深く泣いた。

その聲が

『ボア、ボア——良人よ、良人よ——』といふ意味であつた。

◇

のろはれた美姫の運命を、ヤヤニーに見るのも、何となく哀れである。（原題は戀鳴猿）

腸胃重症

特にカタルで苦しむ左の容態の人々に大滿足を與ふ

腸胃の故障を長く捨て置いたため少量の飲酒や不消化物にも忽ち痛み常に下痢し便には粘液膿汁を混じ滋養物を食べても益々衰弱を加へ體重を減じ血色を失ひ夜眠れず食慾進まず胸つかへ腹は張り嘔つき放屁連續し下腹痛み且つ鳴り動き胃酸過多症で食前食後に胃部痛み

その他いかなる藥にても速効なき人々

服用即日腸胃の機能一新の快感を覺え

根本的に腸胃改造のよろこびありとヘルプ

幾百萬實驗者感激の理由

一、責任ある處方

ヘルプは、單に幾人の博士が推奬（或は指導）するとか幾十人の博士が實驗證明するとかいふにとどまる藥ではない。現きあたりに深化した一代の名醫柏村博士自らの腦力調劑になる拔群實效の明かな名藥である。

二、最も親切な調劑

ヘルプは、一時おさへの單純な藥とは調劑の根本を異にし、誇大な廣告で賣るありふれたのとは雲泥の差ある拔強力の殺菌・鎭痛。消化作用を完備した高貴藥の配合である。

三、主藥の合理的作用

ヘルプの主成分は、腸カタル胃カタルの病原體たる腸胃內壁の粘膜面に作用して潰瘍を補償し、炎症を鎭め、粘膜を強壯化し、粘液膿酸分泌を減じ、腸內腐敗醱酵作用を抑み腸胃の弛緩を回復し、下痢を止め、腹痛を鎭める特殊効力をもつ。

四、健胃整腸の大効

ヘルプは、いかに危險な重症も根本的に腸胃の機能を復し、食慾を進め、血色をよくし、體重を著しく増加する。

發賣以來十數年の長き輝かしき歴史を有し而も年々に高まる聲價と賣行とは斷然本邦に比肩する者なく、腸胃カタル新効藥の定評嚴として動かず。

ヘルプ

名醫（前宮內省侍醫）柏村博士創製高貴藥

（夏）は各人各戸一瓶を備へよ

定價（徳用）一圓・三圓・六圓（旅行用）五十錢

本舖　東京日本橋　津村敬天堂　東京池袋七三三　振替東京八六六四

★★　全國の各藥店でお求め下さい

贊化病院

京城府明治町一丁目　電話本局二四一番

內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

醫學博士　古城憲治

義手足

（見本呈郵不ス）

▲義手足ハ如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械御使用ニテ治ス
▲假令患者本人御来店ナクトモ各種御用命ノ節ハ郵便ニテ尺寸法御通知下サレバ直チニ調製ス

理想腕腿器

專門製作　高野義肢製作所

京城長谷川町（六合堂前通）　電話本局一九二六番

痔疾專門

京城府明治町二丁目本通り中央

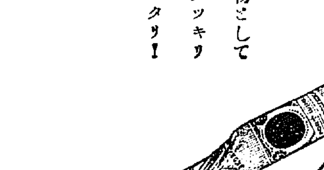
入院隨意　京城肛門病院

電話本局三、七一三

赤玉ポートワイン

（あかだまぽーとわいん　みびじやうぶどう酒）

進物として
はテッキリ
ピッタリ！



965

愈々仁丹手離せぬ

齒の爲に一番よい　仁丹のハミガキ

齒磨界の最高權威　仁丹の煉齒磨

日英米佛專賣品　仁丹の歯ブラシ

一家一本是非必要　仁丹型體温計

三共獨特の製法による

三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸症は、不知不識の間に於けるヴイタミンAの缺乏に因ること多し、曰く　生來の虚弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……………而して本養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を増強すと稱せらる……………

詳細説明書あり、御申越次第進呈す
御請求の節は三共ヴイタミンAと御指定を乞ふ

包裝　50球入　100球入　1000球入の三種

東京室町
三共株式會社
大阪、臺北、紐育

◀是非お試し下さい▶

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知らない美しいくお化粧が
屹度できますから！

評判の純無鉛水白粉

肌色美顔水

◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

夏の女王

美人競技は、アメリカ合衆國の年中行事の一として女天下のヤンキー共が、大統領選擧以上の大騒ぎをするほど夏の名物となつてゐるが、この夏もテキサス洲ガルベストンの海岸によりぬきの美人が集まつて、競艶の結果、ニューヨーク市のアイレン、アールバーグ孃が最高位を得て『合衆國孃』の榮冠を得た寫眞は女王の椅子に上つたアールバーグ孃の艶姿である。

鐵道の鋭鋒に當る 慶熙の意氣と熱

けふ兩軍四年ぶりの對戰に 必勝の陣を布かん

本社主催全鮮野球爭覇戰中央豫選第三日の、鐵道局對慶熙倶樂部の試合は、いよ〳〵十九日午後四時半から京城運動場で擧行すること になつた、兩軍の顔合せは四年ぶりの對戰で、今までの記錄を見ると何れも白熱したゲームを演じ、技術戰は傳統的に歷史ある鐵道を確保せんとしたのに對し、慶熙は慶熙特有の意と氣を以つてこれに當たり遂に鐵道フワンの非常な期待を受けてゐた本大會へ鐵道軍の出場は三年目であり、慶熙は又本大會に四年前の初陣の優勝したが昨年の決勝戰で京城に敗れたので今年は陣容を改めて再び本大會に打つて出ること、なつたのである。兩軍陣容全くなつた鐵道の強剛に對する慶熙は早大小松投手、前大投手團を谷し、鐵道は堅實な陣容をしてゐる、強剛に對する意と氣の慶熙、試合の成行は容易に逆睹を許さず、今や全く兩軍の對戰は一斉に鐵道フワンの注視を集めてゐる

船客の自殺未遂 釜山水上署で保護

【釜山特電】十七日朝釜山入港の關釜連絡船景福丸の三等船客中に所持品もなく挙動不審の內地人船客が乘船してゐるのを發見し……が發見し進航中船內で警戒した結果釜山入港と共にその旨釜山水上署へ届け出でたので水上署にて取調べたるに同人は岡山縣都久保郡……町字……九三郎(?)と稱し相當の資産を有してゐるが……りたる上家庭の不和を悲觀し自殺するつもりで家出をし連絡船より投身するはずであつたが船に發さなかつたと申し立て、目下水上署に保護を加へ鄕里に照會中である

大西洋横斷 逆コース飛行

【アイスランド、ライクヤヴイツク十八日發電】十七日午後八時三十二分獨逸ドルニエルワールモーター二個つき水上機デイ一四五二號が當地に到着した操縦者はドイツのフオン、グローナンでプロシカ沖のシルト島にあるリストナル町より同飛行機に出發して來た大西洋逆航路コース飛行の途にあるものと判明した

空輸の運賃

京城東京間は百五圓 手荷物料金もきまる

日本航空輸送株式會社の空の旅、旅客輸送も東京大阪間がさる十五日から開始され、內鮮滿連絡も九月一日から實施せんと目下準備を急いでゐるがエフ、エス、ユニバーサル機は操縦士の外に機關士の搭乘を要するので本社からは宮川在鮮の伊藤、關本の兩機關士を加へ操縦士とし、兩氏とも十六日京城着任、續いて十七日東京から土屋操縦士も應援として着任したので京城も人的方面の陣容は全くとゝのつた又旅客輸送の取扱ひ手續きは新營業所(旅客切符)の管理區域が定められてあり上り便下り便によつて各區間毎に旅客機の座席數が指定されて卽待つてゐる、例へば京城では上り(東京方面行)の座席數は區間大邱間が二席、大阪—東京間が一席または下り(大連行)は京城大邱間の一席だけは京城で自由は卽待の旅客が出來るがそれ以上の旅客は他の區間で乘客のないのを確めた上でないと豫約出來ないことになつてゐる、乘客の賃金は左の通りである

▲京城大邱間四十圓 ▲同福岡間四十圓 ▲同大阪間七十五圓 ▲同東京間百五圓

手荷物は一名十五キロ迄は無賃であるが超過分は左の通りである京城內及京城福岡間は超過十五キロ迄一キロ毎に七十錢同じく十五キロを超ゆる分一圓朝鮮內地相互間超過十五キロ迄一キロ毎に一圓四十錢十五キロを超ゆる分二圓荷物の容積は長さ七十センチメートル(約二尺三寸)巾と深さは各四十センチメートル(約一尺三寸)以內に制限されてゐる

三機濱松へ着く

平壤の訪問終る

濱松飛行聯隊の平壤訪問飛行の三機は十八日朝平壤飛行場を離陸、同十一時三十分太刀洗に着陸、更に同日午後一時二十分同地を出發、濱松へ向ひ同十時十五分無事濱松に着いた、離陸の報は夕刊所報の如くであるが通過一〇二〇キロ無事三方ケ原飛行場に着陸した距離一千三百五十キロの距離を二時間三十分、往復の十時間より三十分早く飛翔したわけである、

太刀洗に立寄つた佛機三機はガソリンの補充をして零時四十五分再び出發三機編隊をつくれて午後五時二十五分濱松に着陸した、これにて濱松飛行聯隊の三方ケ原平壤間往復飛行は終了、故障の修理期に殘つた重爆七機は兩機を除いて無事終了した、七機は發動機の取換をなし十九日試驗飛行をなし、その結果によつて濱松へ歸還するはずである

夏休みを どう利用する？

各小學校の計畫

京城府內各小學校では男校女校などは廿一日から樂しい夏休みとなるが、四十日の休暇中の各小學校の計畫は水泳、林間學校、海水浴など夏を樂しく有意義に送らせる計畫をしてをり、府學務課で決定せる各校の計畫は左の如くである

西大門校 ▲水泳築落(三年生以上四百名)仁川月尾島に於て七月廿二日、▲遠足 七月廿三日新村へ行く

日の出校 八月三、五、十八、十九、廿日に催す ▲川上生活 六年生全部が七月廿五日から八月二日迄北漢山に登り山上生活をなす ▲林間聚落 一、二年生全部が恩平面沙川で八月七、八、九三日間催す ▲林間學校 洪濟里で全生徒を集め八月五、六日催す ▲海水浴 二日三日仁川月尾島で行ふ

南大門校 ▲水泳聚落 楊州郡倉洞驛附近の漢川で廿一日から廿四日迄三學年以上三百名で催す

櫻井校 ▲水泳聚落 洪濟里で全生徒を集め八月十五日から十九日迄催す ▲臨海教育 四學年以上生徒で八月上旬仁川月尾島へ ▲郊外召集 全生徒を奬忠壇に集め遊戲をなす七月廿一日と八月十日兩日 ▲校庭開放八月一日から六日迄校庭に全生徒を集め遊戲をなす

東大門校 ▲林間聚落 洪濟里に八月十五日から十八日迄三年以上の生徒で行ふ ▲海水浴 七月卅一日八月一日四年生以上で仁川へ

鍾路校 ▲遠足 八月五日洪濟里へ全生徒一千名で行ふ ▲朝の集り 休暇中每日三年生以上で行ひ體操遊戲をなす

南山校 ▲臨海學校五年生以上で八月十八九兩日仁川で行ふ ▲聚落 七月廿一、二、三日三年生以上二百名が洗劍亭に集り、七月廿三日に一、二年生二百五十名で景福宮內で行ふ

三坂校 ▲臨海生活八月一、二日に四年生以上五百名で月尾島へ ▲野外生活 八月五日と十三日全生徒千四百名で洪濟里へ ▲朝起會 每日校庭で全生徒で行ふ

龍山校 ▲海水浴 七月卅一日に三四年生徒全部八月五日に五六年生全部で仁川へ ▲自由運動 每日校庭で全生徒が行ひ野球バレボールなどを行ふ ▲水泳聚落 七月廿一日から三十一日まで四年生で安養へ行く ▲鐵道プール使用 八月一日から廿一日まで鐵道プールへ五六年生を集め水泳をする ▲朝起會 八月二日から廿一日まで四年以上を校庭に集める

元町校 ▲校庭開放 全生徒が每日集まつて樂しく遊ぶ ▲林間聚落 八月三日から四日まで洪濟里と奬忠壇へ全生徒を集める ▲海水浴 十七日から廿日まで年以上仁川へ

上海滯留の佛機 京城を經由

月末迄に東京へ

【東京十八日發電】パリより飛來し目下上海に滯留中のフランスリノ少佐、アラカヤール大尉のフランス飛行家は本月末頃東京に着北平、奉天、京城、大阪を經て東京に飛來する豫定であると

府廳軍遠征は取止に決定

代りのチームはいづれ決定しやう

全鮮實業野球戰に優勝した京城府廳野球部は朝鮮代表として八月東京で擧行の全國都市對抗野球戰に出場すべくかた〳〵九州に立寄り朝鮮宣傳を兼ねた數試合をする豫定ですでに二十一日午前十時京城出發と決定してゐた所十七日午後松井府尹は吉村內務課長、……課長、……財務課長と種々協議をなす所あつたが……

殖銀は辭退

第三位の三菱を推薦

これにつき體育協會野球部長高橋氏は語る……代るべき朝鮮代表チームの選定方は體育協會に一任されるに至つた

強盜遊びから學校に放火

強盜教員を見習つた 德島教育界の不祥事

【德島電話】去る十五、六日夜德島市富田町所在小學校に放火したものあり犯人搜査の結果、同校兒童……が教員……を見習つて……

鐵橋で轢殺

【城津特電】十七日午後三時半頃城津驛を發した北靑行き第二四列車が午後五時四十六分頃……附近の山路鐵橋にさしかゝつた際同鐵橋を渡らんとせるものあるを認め急停車したが及ばず遂に轢殺した、死體は八十分の下りにて……五十歲位の朝鮮人男を轢殺した……

身代金 五萬弗

搜査隊空しく歸る

【天津十八日發】去る五日小山田……方に拉致された小山田……の搜査隊は……附近まで來たが……身代金五萬ドルを……

お客さまを優待の設備

新道路も出來た 元山の海水浴場

……

金塊事件判決 宣告を延期

【東京十八日發電】セミヨノフ將軍の金塊事件判決は十八日大審院……

新道路が出來上がつたので松濤園通ひは非常に近くなり自動車は……

19—1 殖銀大勝す

對專賣局戰

本社主催第六回全鮮野球爭覇戰中央豫選第二日殖銀對專賣局の試合は、十八日午後四時半から

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
殖銀	3	3	2	6	5	0	0	0	0	19A
專賣	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

◇一回（專賣）鈴木……

◇二回（專賣）……

◇三回（專賣）……

◇四回（專賣）……

◇六回（專賣）……

◇八回（專賣）……

◇九回（專賣）……

本壘で憤死

殖銀對專賣局戰第一回裏、專賣局李昌俊安打を放つて出で、金爾山の左翼安打に一擧本壘を襲ひ左翼手の好投で本壘寸前に刺さる

觀客の眼前で 裁かれる罪

公會堂に大舞臺を設け 今夜から陪審劇

けふの野球戰

鐵道局—慶熙倶樂部 午後四時半から 京城球場で

雨天の際は順延 入場料 普通 學生

蹴球協會理事會

大正館

本日休業 來る廿一日より五日間大賑賣市を開催いたします 南大門通二 丁子屋

安産のためにワダカルシユーム錠 和田卯助商店

有望株 大興社貨株調査部

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院

市價半値 自轉車タイヤー 大勝ゴム商會

第九回夏期講習會開講 七月廿九日開講 三哲本塚 藤森良藏 幾何學 代數學 國文學 漢文學 作文學 受驗者の取るべき道 英文和譯 初步學 日土講習會 東京神田區一ツ橋通町

特別案內 淋疾 泌尿生殖器病科 塩井醫院

古本 運送 恩給 ほね 能本 任込 讓寫 按摩 貸家 店員 貸家 京日案內

運命の浪 【66】

遠藤柳雨作
多田穀三畫

怒濤の如く (四)

蘇鐵社長のまむしのそれに似た目は、氷のやうに冷やかな光りをそのメスの上に滴した、そして蘇鐵は冷靜を裝つたけれど、内心ではこやつ手ごはいなと思ひ、同時に颶風に似た怒りを、心の底にたゝえるのだつた。

然し語氣を飽までも靜かに、

『君、それはなんだ、そんなもので儂を威す考へか』

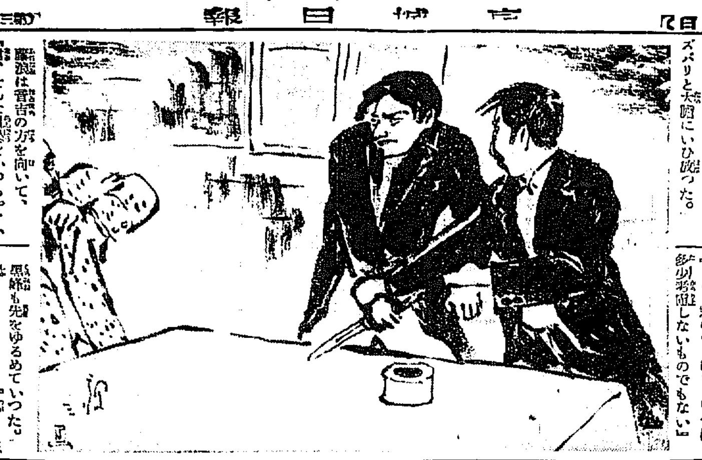
藤澤は默つて居た。

『私どもは生命がけなんです』

と、晉吉は少し膝をすゝめて、

『もし社長さんが、私どもの要求をいれないで、このまゝ私どもをかへしになれば、私は社長を刺し殺してこゝで死ぬ覺悟です』

ズバリと大膽にいひ放つた。



藤澤は晉吉の方を向いて、

『君、そんな亂暴をいつちやアいかん、もつと靜かにいつてみやうぢやアないか、兇器なんぞをだしては穩當でないからねえ』

と、いひながら、晉吉の激した膝をおさえた。

『藤澤さん、捨て下さい、どうせ獸のやうな人間なんですからねえ普通ぢやア駄目です』

『なんだ、けものだ』

『けものだとも、けものぢやアないか、東京の阿久澤の野郎と共謀して、猿渡さんからこの事業を騙ひとつたんぢやアねえか、猿渡さんはおとなしい方だから、それですんでしまつたのかも知れねえが私ら職工はさうはいかねえや、さア、北鮮丸の船體をもと通りにしろ、それができなけりやア、貴樣と俺はここで死ぬんだ、さア、覺悟をして異へ』

晉吉はメスをつかまうとする手首を、藤澤が横合からムヅと捕えた。

『き、君、晉吉君、さう激したところで仕方がない、この場は一時僕に任せてくれ、君も死んだところで詰らんし、社長さんだつて、こんな詰らない問題で、君と生命のとりやりはしまいし、まア任してくれ、とにかく僕にこの場を預けてくれ』

晉吉の立ち上がらうとしたのを柳つと藤澤は押えておいて、さて社長の方に向いた。

『社長さん、ご覧の通りの次第ですから唯今この場で要求をいれて戴くとは申しません、なんとかわれわれのおたのみに對してお答へを下さいまし』

このまゝで押しすゝんでは、とてもこつちの要求は貫徹できないのみか、破談の一途あるのみと思つたので、藤澤は即座に緩急を一變した。

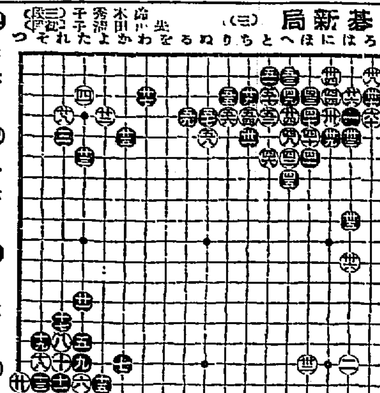
『うむ、君のやうにさういへば、多少考慮しないものでもない』

蘇鐵も先をゆるめていつた。然しそれはホンノ一時逃れの口頭だけの話しであつて、他に恐るべき考へのあつたことは、二人には一寸も氣がつかなかつた。この場の社長の心の底は分らなかつたけれど、大體今日の會見の結果を豫想して、藤澤は相當の形勢かしてあつた、それは社長と晉吉との談話中に現れた、水夫と火夫の總代の態度であつた、單に總代だけの示威でなく、その結束した團體が、場合によつては或る行動をすることであつた、それは最も巧妙なる通信機關によつて、直ちに活動を開始することであつた。

『ではご要求の結果をうかゞう日を、いつとおきめ下さい』

藤澤の詰め寄るか寄らぬ内に、ドアが靜かすやうにあいた、みると制服制帽の警官が二三人、一時にそこに姿を現した。

圍碁新局 (三)



ほ六 へ七 へ三 へ二 ぬ四
へ六 と六 と三 ち四 ぬ五
ほ三 ほ四 と二 り三 る四
に三 へ五 と四 り四 ろ四

出版界

▼ぬかご(八月)俳誌(東京市麴町區丸ノ内三ノ二二その社五十錢)
▼鹿(七月)俳誌(西宮市西網新家二二七五鹿俳新聞社十五錢)
▼會報(一四號)東京市麴町區丸ノ内ビル中央朝鮮協會非賣品
▼教育新聞(七月號)京城實業專修學校職員及び生徒の動靜機關を掲載してる(京城西大門町五丁目その社一ケ月三十錢)
▼合歡(五〇號)仁川宮町二七高野山遍照寺三錢
▼全北教育及衞生(二〇號)全州大正町一丁目その社二十錢
▼京畿教育(七月)京畿道府文教局内京畿教育會二十錢
▼滿蒙時報(七月)ハルビン商品陳列館五十錢
▼婦人運動(七月)勞働黨内閣と失業對策(山川菊枝氏)英國總選擧と婦人(赤松明子氏)支那問題について(千原楠樹氏)瓦斯爭議と無産婦人(佐久間晋氏)などの評論、堀江、村内、林諸氏の生活斷想、藤イツ子、並木翠子氏らの創作、その他を收む(東京市牛込區市ケ谷本村町四職業婦人社二十五錢)
▼東亞法政新聞(一八四號)京城貫鐵町二の三八その社三十錢

讀者らん

▲東川郡出身小野田君につぐ御尋ねの諸方米吉氏の住所は南米倉町一六四です(本町五の三〇小林)▲龍山K生へ、當方渡邊部門に研究中のものですかつて中等學校に居た事もあります、能に勉強するのでよろしう御座いましたら御出下さい夕方六時頃(京城府吉野町一の二〇稲木生)▲龍山K生樣へ私は古い流大出の工學士、多分御期待に添ひ得ると思ひます先づ住宅兼仕事場より龍山へ向け六(三角地附近)へ御出で下さるなら御世話をしてもよろしい但可なり多忙の時もありますが電話で御打合せが出來ませう(取次龍山一〇七番)直接御來訪は朝早くか夜八時後が好都合(丸山)▲十七日龍山K生御相談申上げませう(一學生)▲龍山K生につぐ讀者欄記載の件につき御相談いたしたし御手紙を(府内苑南洞一三二鈴木隆內高工生)▲十七日龍山K生樣御趣旨もあり御相手致しませうお暇ひなくばお出でください(大和町一ノ一〇栗原方京大醫學部M生)▲京城本町一丁目帝國行政學會金子節治殿へ――全州平野屋旅館より貴殿あてへのハガキが本會に紛れこんでゐますが再三、本局より本會へ配達がありその都度不在として一方ならぬ迷惑を被つてゐますから至急本社まで住居明かにされたし(太平通り帝國行政學會朝鮮本部)▲私は昨年五月城大病院眼科の紹介により東京日本橋芳町通中村吉兵衞商店より義眼一つ仕上げ眼鏡を送ふたが本年二月から中央部に白點が出來六月には使用不能になつたから同月十五日に現品を同店に送り修理の能不能を問合せたるに何等の回答なく七月初旬更に朝鮮府の有無照會せるもこれにも回答なきゆゑ日本橋警察署に調査方再願の結果本月十七日同店修理もせずに返送し來たりその通知書にいはく貴品の如く品質不良によるものならば半ケ月も一週間も持てぬと恰も一ケ年持ッたら結構といはぬばかり余りの無責任振りの御請求まで(損害生)▲紛議に關する適當なる參考書知りたし(思南の紛議狂)▲稻葉稀郊氏著『盆栽仕立て秘法』(菊判百八十四ページ送料とも七十一錢)史文館發行(振替東京二四〇番)宮澤蘭學士著『分栽附鉢植花卉』(四六判二百頁入り送料とも四圓七錢)誠文堂發行(振替東京二五七〇〇番)金井紫雲氏著『盆栽』(四六判三百三十ページ寫眞十數葉入り送料とも二圓六十二錢)文誠堂發行など如何ですか(振替東京二九五九番(孫)

演藝案內

▲喜樂館 市川右太衞門 伊丹萬作 高田浩吉 巴蝶子 助演 オールスターキャスト
松竹京都撮影所超特作大時代劇 監督多島猛三 撮影杉山公平 長二郎が魂打込んだ進路 開拓本格時代劇
吹雪峠 八巻 林長二郎 大宮舞 千早晶子 二關操 風間草六 坪井哲 二階晶子 助演 オールスターキャスト
松竹蒲田撮影所 本年度超弩級最高篇 監督牛原虚彥 撮影水谷文二郎 外國映畫を凌駕せりと絶讚を恣まゝにせる問題の大映畫
田中絹代 鈴木傳明 岡田時彥 吉谷久雄 小林十九二 助演 オールスターキャスト

浪花館
當十三日より 納涼特別興行
御入場の方に洩れなく高級サイダ一本無呈致します
浪曲界の大天才、吉田奈良丸、吉田天外、女流浪曲界の花形、吉田小奈良、...

世界的調味料
味の素
原料 精撰せる小麥粉の蛋白質にして絶對に他の混合物なし
美味 吸物煮物漬物の醤油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
便利 削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
經濟 効力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る德用

(お家庭用には 罐入がお德)

宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海 紐育

6–N

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地=天津、大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、元山、清津、雄基、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、根室、大泊、真岡、網走(臨時)、厚岸等
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀商客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス
大連天津直行(大連汽船天津大連航路接續)

仁川發
鮮海丸 月 日未明
大成丸 月 日未明
長成丸 七月廿一日未明

裏日本北海道 樺太行(群山、木浦、釜山經由)

鎮南浦發
鮮海丸 月 日午後
大成丸 月 日午後
長成丸 七月廿六日午後
代理店 三和町 日鮮海運出張所

仁川發
鮮海丸 月 日午後
成丸 月 日午後
長成丸 七月廿七日午後
代理店本町四 日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 朝鮮運輸株式會社支店 國際運輸 鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

辰馬汽船仁川出帆
辰山丸 月 日 阪神
豫春丸 七月十七日 阪神、芝浦
桃源丸 七月二三日 阪神、清水、芝浦
辰和丸 月 日 阪神
大新丸 月 日 阪神
天長丸 月 日 清水、東京
仁川代理店 本町四丁目
朝日組回漕部 専用電話 六八二 電話 二九・九六四 長距離 五一六番

大阪商船株式會社
○神戸、大阪行(群山、木浦經由)
臨州丸 七月二十日
山東丸 七月廿二日
神天丸 月 日
四川丸 月 日
十四丸 月 日
名古屋、清水、東京行 小野丸 月 日
甲子丸 七月廿二日
青山丸 七月三十日
大連行 臨東丸 七月十八日前九時
長崎、鹿兒島、三角行 東丸 七月廿四日 元山丸 出帆
鎮南浦、雄基行 高丸 月 日
新・釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 十八小野丸 月 日

內地各港出帆主要航路
歐洲行毎月一回 南米行毎月一回 豪洲行毎月一回 北米行毎月二回 孟買行毎月一回 爪哇行毎月一回 南洋行毎月一回
阪神壽命などは船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇・二一一番
京城代理店 國際通運株式會社支店 本町 電話 二七九番
仁川代理店 仁川本町 電話四一二番
群山代理店 仁川港町六 電話七一一番

森信汽船仁川出帆
▲江陵浦項行(毎日出帆)
▲延安行(隔日出帆)
▲海州行(隔日出帆)
▲瑞山行(月九回出帆)
▲木浦行(月六回出帆)
▲牙山行(隔日出帆)
各沿岸行旅客荷物船舶相扱
仁川港町(電話一六三番)
森信汽船株式會社

尼ケ崎汽船 仁川出帆
群山、尾ノ道、阪神 正生丸 七月一八日
群山、木浦、阪神 王栄丸 七月二一日
群山、阪神 赤城丸 七月二〇日
群山、阪神 秀吉丸 月 日
群山、木浦、阪神 興福丸 七月二三日
群山、木浦、阪神 百福丸 月 日
伏見丸 月 日
尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店
高杉商店回漕部 仁川海岸町(電話五九番)

仁川汽船出帆
延安行 直行、毎日出帆
海州行 直行、毎日出帆
仙率行
瀧島行
鎮南浦行
外浦行
龍山行
仁川汽船株式會社 電話五四一番 六〇三番

朝鮮郵船 定期出帆
金剛山探勝航路開始 五月十六日ヨリ

博多航路 (博多行)

木浦出帆(代理店)
釜山出帆(取扱店大池回漕店)
元山出帆(代理店國際運輸支店)

咸南丸
朝鮮汽船出帆廣告 釜山出帆(扱店釜山本店)
日本郵船出帆
歐洲行 伏見丸
桑港行 さいべりや丸
濠洲行 加賀丸

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九五番
釜山支店 元山支店 仁川出張所 京城代理店 大倉町 海岸通 本町